

令和7年度 当初予算の概要

～ 夢の実現に向け

共に創ろう

新たなまちづくり予算 ～



令和7年4月
盛岡市

目 次

1	令和7年度当初予算編成の基本的な考え方	1
(1)	本市の置かれている状況	1
(2)	予算編成の基本的な考え方	2
2	予算の規模	3
(1)	一般会計	3
(2)	特別会計	4
(3)	企業会計	5
3	一般会計予算の概要	6
(1)	歳入の状況	6
	概要／市税／譲与税・交付金／地方交付税	
	／国庫・県支出金／市債	
(2)	歳出の状況	10
	概要／人件費／扶助費／公債費／普通建設事業費	
	／その他	
(3)	基金の状況	14
(4)	市債残高見込	15
4	重点的に取り組む施策（未来創造プロジェクト）	16
(1)	働きたい・住みたい・行ってみたいまち創造プロジェクト	16
(2)	夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト	23
5	主な事業	26
(1)	豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり	26
(2)	人を育み未来を選べるまちづくり	31
(3)	人がいきいきとつながり支え合うまちづくり	35
(4)	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	38
(5)	自治体経営の取組	43
(6)	公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等	44

1 令和7年度当初予算編成の基本的な考え方

(1) 本市の置かれている状況

○ 国及び県内の景気動向

令和6年10～12月期の実質GDPは、前期比0.7%の増（年率換算では2.8%の増）と3四半期連続のプラス成長となったところです。また、7年1月の月例経済報告においても、「景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している」と基調判断がなされたところであり、個人消費についても「一部に足踏みが残るものの、持ち直しの動きがみられる」と、全国的には、回復基調であることがうかがえます。

また、県内の景気については、7年1月の県内経済情勢報告において、個人消費や生産活動の持ち直しの動きを踏まえて、「持ち直しつつある」と全体判断が示され、先行きについては、「雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇の影響や海外経済の動向等に十分注意する必要がある」と報告されております。

○ 国の地方財政計画

令和7年2月に国が示した7年度地方財政計画^(※1)では、通常収支に係る全体規模が、歳出の給与関係経費や一般行政経費の補助分の伸びなどにより、3.6%の増と示されました。また、自治体が自由に使える一般財源総額については、6年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保することを基本として調整された結果、臨時財政対策債は制度創設以来初めて新規発行額がゼロとなったものの、地方税が6.4%の増、地方交付税が1.6%の増、交付団体ベースで前年度に比べ1.1兆円、1.7%の増と、6年度を上回る水準が確保された内容となっています。

○ 盛岡市の財政見通し等

令和6年8月に策定した「盛岡市中期財政見通し（令和7年度から11年度）」^(※2)では、歳入については、税制改正等の影響により一般財源は総じて増加する見込みであるものの、歳出は扶助費を中心に給与改定に伴う人件費の増など、義務的経費の増が見込まれたことから、令和7年度以降、毎年の収支の差が約14億円から20億円の不足が見込まれる試算となりました。

この収支の差を財政調整基金の取り崩しにより対応した場合、決算剰余金を積み立てたとしても、同基金の残高は令和11年度末に約13億円となり、財政調整基金の適正残高である60億円を大きく下回る厳しい状況が見込まれます。

※1) 「地方財政計画」とは、毎年度、国が作成する地方公共団体全体の歳入歳出の見込みで、地方公共団体の財政運営の指針となるものです。

※2) 「盛岡市中期財政見通し」は社会情勢や市内経済状況の変化への柔軟な対応と持続可能な財政運営の可能性を明らかにし、当初予算編成を機動的に進めるため、直近の当初予算を基に、項目ごとに設定した一定の条件のもと歳出改革を織り込まない歳出自然体の姿として今後5年間の財政見通しを機械的に試算したものです。

(2) 予算編成の基本的な考え方

令和7年度の当初予算編成に当たっては、「中期財政見通し」で示した状況を踏まえ、新しい総合計画において重点事項とされている人口減少対策をはじめとした各施策の着実な推進と将来にわたる安定的な財政運営を両立させていくために、予算調製の過程においても、事業全般の徹底的な見直しや活用可能な財源の協議などにより財源の確保を進めるとともに、限られた財源の最大限有効な活用に努め、基金繰入に依存せずに事業経費の予算化を図ることに全庁を挙げて取り組むこととしたところです。

その予算調製の方策の一つとして、各部等の予算要求の段階においては、見込まれる一般財源から扶助費や経常的経費等の必要額を差し引いた上で、令和6年度一般的経費に対して一般財源で92%（△8%）の要求上限（シーリング）を設定し、各部等において事業の全般的な見直しを行ったうえで予算要求を行うこととしたほか、重点取組事項として、人口減少対策及びDX推進の2項目を設定するなど、メリハリのきいた予算編成と合わせて、新しい総合計画がスタートする初年度であることから、共に目指す将来像「輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡」の実現に向けて、総合計画に掲げる4つの基本目標について、各々が推進する視点をもって予算編成に当たりました。

〔基本目標〕

- 1 豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり
- 2 人を育み未来を選べるまちづくり
- 3 人がいきいきとつながり支え合うまちづくり
- 4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

また、実際の予算調製においては、人口減少下においても誰もが活躍できる社会を市民と共に創造していくために、重点的・施策横断的に人口対策を推進する「未来創造プロジェクト」を中心に予算の重点配分を行うとともに、市民が安心して暮らせるよう、また市民サービスの向上につながるよう、厳しい財政状況のもとにおいても内容の充実を念頭において予算編成を行いました。

2 予算の規模

	令和7年度当初予算額 ①	令和6年度当初予算額 ②	増減率①／②
一般会計	124,280,000千円	121,330,000千円	2.4%
特別会計	58,684,977千円	58,419,140千円	0.5%
企業会計	33,691,435千円	34,181,960千円	△1.4%
全会計合計	216,656,412千円	213,931,100千円	1.3%

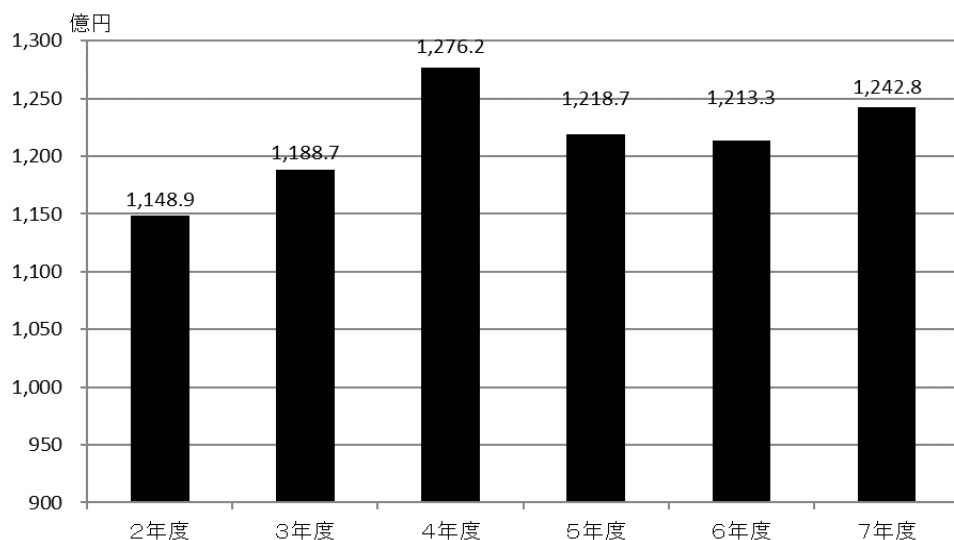
※ 企業会計の予算額については、収益的支出と資本的支出の予算額の合算額を記載しています。

(1) 一般会計

令和7年度当初予算は、道の駅設置事業の終了や市民文化ホール長寿命化修繕事業などの減額などがあったものの、認定こども園等運営費給付事業を含む子ども・子育て事業、障がい者の自立支援事業などの社会保障関係経費、（仮称）都南東部体育館整備事業などの普通建設事業、ICT活用推進事業、公共施設の保有最適化・長寿命化計画による大規模改修事業など、必要とされる財政需要に対応したことにより、総額では前年度当初予算と比較して、29億5,000万円（2.4%）増の1,242億8,000万円となり、令和4年度当初予算に次いで、2番目の予算規模となっています。

※ 一般会計予算の概要については、6ページ以降に記載しています。

＜予算規模の推移（当初予算ベース）＞



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

＜予算の増減率の推移（当初予算ベース）＞

（単位：％）

年度		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
歳入歳出 予算増減率	盛岡市	3.0	3.5	7.4	△4.5	△0.4	2.4
	地方財政計画	1.3	△1.0	0.9	1.6	1.7	3.6

※ 地方財政計画の増減率は、通常分のものになります（震災対応分は含んでいません）。

(2) 特別会計

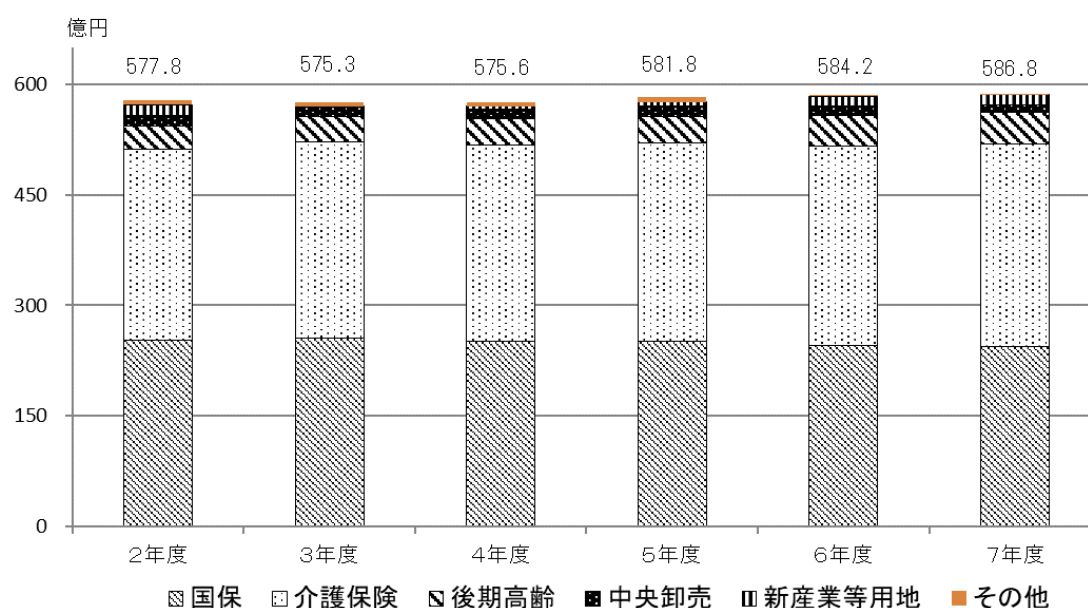
中央卸売市場費特別会計においては、市債償還金が減額となりましたが、介護保険費特別会計においては、居宅介護サービス費の増額が、後期高齢者医療費特別会計においては、後期高齢者医療広域連合納付金の増額が、新産業等用地整備事業費特別会計においては、第二事業区の基盤整備事業等の増額が見込まれるなど、特別会計9会計の合計では、前年度当初予算と比較して、2億6,583万7千円（0.5%）増の586億8,497万7千円となりました。

＜特別会計予算総額の比較（当初予算ベース）＞

（単位：千円）

	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	比較増減	増減率
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	89,929	99,920	△9,991	△10.0%
国民健康保険費	24,392,728	24,520,488	△127,760	△0.5%
介護保険費	27,493,098	27,090,030	403,068	1.5%
後期高齢者医療費	4,299,633	4,057,829	241,804	6.0%
中央卸売市場費	956,903	1,409,215	△452,312	△32.1%
新産業等用地整備事業費	1,436,320	1,225,867	210,453	17.2%
土地取得事業費	12,965	12,351	614	5.0%
東中野財産区	2,722	2,762	△40	△1.4%
東中野、東安庭、門財産区	679	678	1	0.1%
合 計	58,684,977	58,419,140	265,837	0.5%

＜特別会計予算総額の推移（当初予算ベース）＞



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

(3) 企業会計

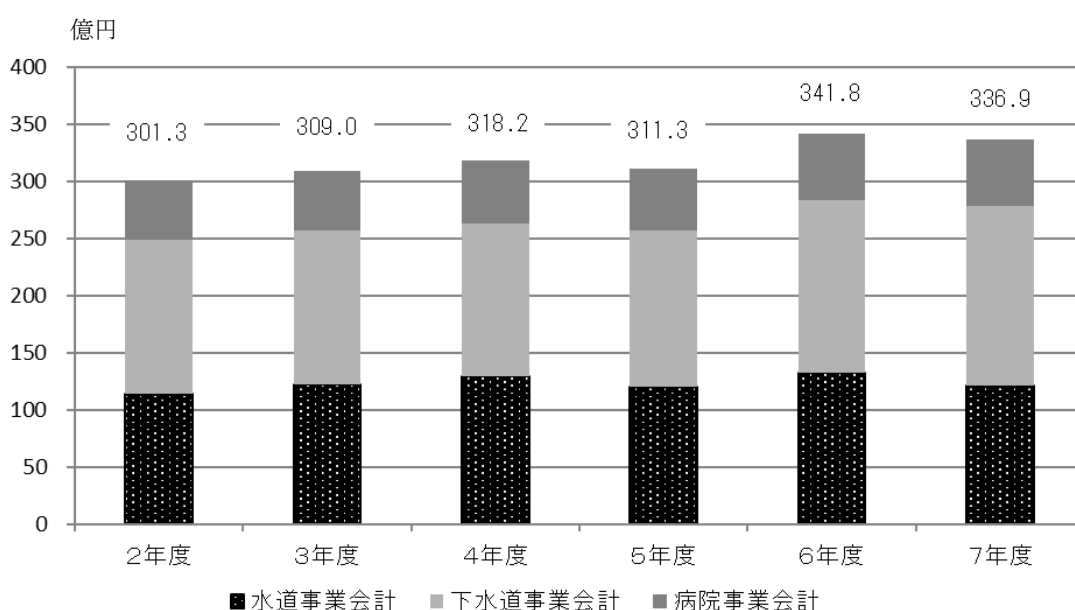
水道・下水道・病院事業会計いずれにおいても、資本的支出における建設改良費が減額となったことなどにより、企業会計3会計における各々の収益的支出予算額と資本的支出予算額の合計で、前年度当初予算との比較で4億9,052万5千円（1.4%）減の336億9,143万5千円となりました。

＜企業会計支出予算額（合計）の比較（当初予算ベース）＞

（単位：千円）

		令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	比較増減	増減率
水道 事業	収益的支出	6,400,851	6,742,262	△341,411	△5.1%
	資本的支出	5,765,461	6,523,766	△758,305	△11.6%
	支出計	12,166,312	13,266,028	△1,099,716	△8.3%
下水道 事業	収益的支出	9,488,564	8,655,591	832,973	9.6%
	資本的支出	6,175,177	6,489,861	△314,684	△4.8%
	支出計	15,663,741	15,145,452	518,289	3.4%
病院 事業	収益的支出	5,100,200	4,747,700	352,500	7.4%
	資本的支出	761,182	1,022,780	△261,598	△25.6%
	支出計	5,861,382	5,770,480	90,902	1.6%
合計	収益的支出	20,989,615	20,145,553	844,062	4.2%
	資本的支出	12,701,820	14,036,407	△1,334,587	△9.5%
	支出計	33,691,435	34,181,960	△490,525	△1.4%

＜企業会計支出予算額（合計）の推移（当初予算ベース）＞



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

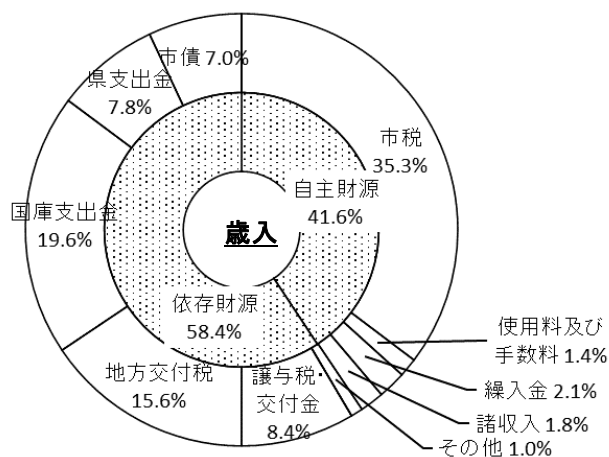
3 一般会計予算の概要

(1) 歳入の状況

歳入全体では、市税等の自主財源^(※3)については、市税での22億 2,561万 9千円の増額などにより、前年度当初予算と比較して、13億 9,961万 5千円、2.8%の増となる見込みです。なお、歳入全体に占める自主財源の割合は、前年度当初予算と比較して、0.2ポイント増の41.6%となっています。

また、依存財源^(※4)については、地方特例交付金の減はあるものの、地方交付税や国庫支出金などの増額が見込まれるため、前年度当初予算と比較して、15億 5,253万 1千円、2.2%の増となる見込みです。

〈令和7年度歳入予算の構成〉



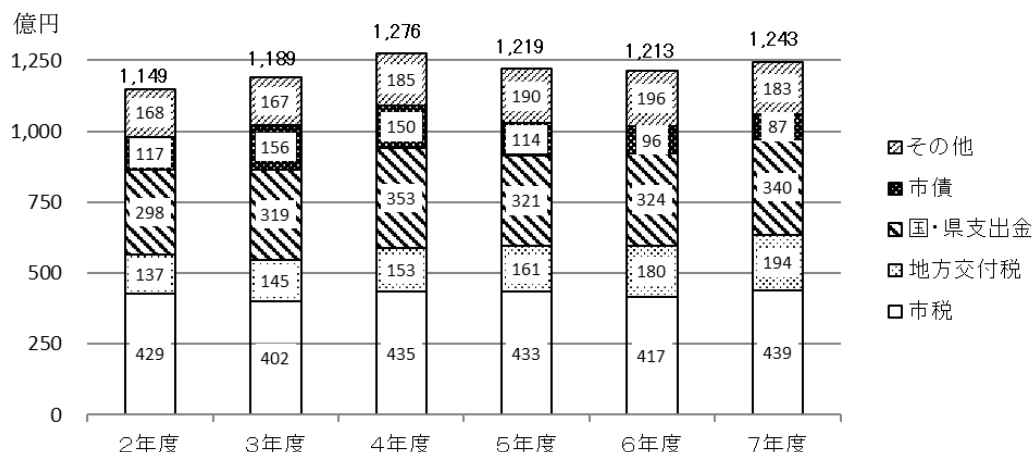
(単位: 百万円)

市税	43,905
使用料及び手数料	1,721
繰入金	2,630
諸収入	2,248
その他	1,153
自主財源 計	51,657

譲与税・交付金	10,591
地方交付税	19,367
国庫支出金	24,338
県支出金	9,668
市債	8,659
依存財源 計	72,623

合計	124,280
----	---------

〈歳入項目毎の推移（当初予算ベース）〉



※ 各項目毎の予算額は、百万円単位で四捨五入しているため、実際の予算額及び合計と異なる場合があります。

※3) 自主財源：市税や市施設の利用料などのように、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

※4) 依存財源：地方交付税、国や県の交付金などのように、一定の額が交付又は割り当てられる財源をいいます。

① 市税 439億 453万 6 千円（6 年度 416億 7,891万 7 千円）

市税収入は、定額減税の終了や法人の事業所得の増額が見込まれることなどから、市税総額では対前年度比で22億 2,561万 9 千円、 5.3%の増となる見通しとなりました。

<主要税目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和 7 年度 当初予算額	令和 6 年度 当初予算額	増減額	増減率
個人市民税	16,873,160	15,450,929	1,422,231	9.2%
法人市民税	3,917,306	3,284,006	633,300	19.3%
固定資産税	17,749,864	17,602,152	147,712	0.8%
軽自動車税	798,676	778,259	20,417	2.6%
市たばこ税	2,024,816	2,042,437	△17,621	△0.9%
入湯税	52,955	49,177	3,778	7.7%
都市計画税	2,285,438	2,256,610	28,828	1.3%
国有資産等所在市町 村交付金・納付金	202,321	215,347	△13,026	△6.0%
計	43,904,536	41,678,917	2,225,619	5.3%

② 譲与税・交付金 105億 9,099万 1 千円（6 年度 110億 2,307万 1 千円）

令和 6 年度の決算見込額等をもとに、総務省から示される地方財政計画の内容等を勘案して推計した結果、地方消費税交付金等については増額が見込まれるものの、定額減税減収補てん特例交付金の皆減などによる減額により、譲与税・交付金全体では、対前年度比 4 億 3,208万円、3.9%の減となる見通しです。

<主な項目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和 7 年度 当初予算額	令和 6 年度 当初予算額	増減額	増減率
地方譲与税	1,052,074	1,008,911	43,163	4.3%
利子割交付金	16,243	10,327	5,916	57.3%
配当割交付金	150,763	101,973	48,790	47.8%
法人事業税交付金	636,885	500,902	135,983	27.1%
地方消費税交付金	8,192,046	7,677,496	514,550	6.7%
環境性能割交付金	61,384	49,111	12,273	25.0%
地方特例交付金	270,880	1,528,660	△1,257,780	△82.3%
その他	210,716	145,691	65,025	44.6%
計	10,590,991	11,023,071	△432,080	△3.9%

③ 地方交付税 193億 6,669万 3 千円（6年度 180億 4,957万 2 千円）

地方交付税は、総務省から示される地方財政計画の内容や本市の税収見込み、過年度の交付状況等を勘案して推計した結果、普通交付税と特別交付税を合わせた総額で、対前年度比で13億 1,712万 1 千円、7.3%の増となる見通しです。

なお、交付税の代替財源であり、後年度に元利償還金が交付税措置される臨時財政対策債については、令和7年度は地方財政計画で皆減とされたため発行しません。

〈地方交付税の交付見込額〉

（単位：千円）

	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	増減率
地方交付税総額	19,366,693	18,049,572	1,317,121	7.3%
普通交付税	17,838,702	16,453,415	1,385,287	8.4%
特別交付税	1,527,991	1,596,157	△68,166	△4.3%
臨時財政対策債	0	1,005,754	△1,005,754	△100.0%
計	19,366,693	19,055,326	311,367	1.6%

④ 国庫・県支出金 340億 599万 2 千円（6年度 324億 1,509万 4 千円）

国庫支出金については、市街地再開発事業費交付金の減額などがあるものの、児童手当負担金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増により、全体としては増額が見込まれています。また、県支出金については、市街地再開発事業補助金や岩手県企業立地促進奨励事業費補助金などの減があるものの統計調査委託金や子どものための教育・保育給付費負担金の増などにより、全体としては増額が見込まれており、国庫支出金と県支出金の合計額では、対前年度比で15億 9,089万 8 千円、4.9%の増となる見通しです。

〈国庫・県支出金の交付見込額〉

（単位：千円）

	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	増減率
国庫支出金 計	24,338,475	22,945,956	1,392,519	6.1%
扶助費分	19,605,843	18,259,240	1,346,603	7.4%
普通建設事業分	2,049,738	3,132,694	△1,082,956	△34.6%
その他分	2,682,894	1,554,022	1,128,872	72.6%
県支出金 計	9,667,517	9,469,138	198,379	2.1%
扶助費分	5,967,313	5,788,728	178,585	3.1%
普通建設事業分	160,876	432,576	△271,700	△62.8%
その他分	3,539,328	3,247,834	291,494	9.0%
計	34,005,992	32,415,094	1,590,898	4.9%

【増減額が大きい主な項目（国庫支出金）】

※（）内の数字は対前年度増減額

- 児童手当負担金 4,383,055千円（1,062,762千円）
- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 982,906千円（皆増）
- 子どものための教育・保育給付費負担金 4,783,426千円（205,714千円）
- 市街地再開発事業交付金 175,849千円（△531,454千円）
- 就学前教育・保育施設整備交付金 0千円（△303,094千円～皆減）
- 重要文化財等防災施設整備事業費補助金 6,558千円（△132,430千円）

【増減額が大きい主な項目（県支出金）】

- 統計調査委託金 179,897千円（159,436千円）
- 子どものための教育・保育給付費負担金 2,373,502千円（150,825千円）
- 参議院議員通常選挙費負担金 97,038千円（皆増）
- 市街地再開発事業費補助金 1,965千円（△136,504千円）
- 岩手県企業立地促進奨励事業費補助金 0千円（△72,400千円～皆減）
- 介護施設等新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業補助金 0千円（△72,370千円～皆減）

⑤ 市債 86億 5,930万円（6年度 95億 8,485万 4 千円）

市債発行額は、見前小学校屋内運動場長寿命化改修事業の終了による減額や、臨時財政対策債の皆減などにより、前年度比で9億2,555万4千円、9.7%の減となる見通しです。

＜市債の発行見込額及び市債依存度＞

（単位：千円）

	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	増減率
市債合計（A）	8,659,300	9,584,854	△925,554	△9.7%
臨時財政対策債	0	1,005,754	△1,005,754	△100%
その他事業債	8,659,300	8,579,100	80,200	0.9%
歳入合計（B）	124,280,000	121,330,000	2,950,000	2.4%
市債依存度（A/B）	7.0%	7.9%	（0.9ポイント減）	
臨時財政対策債を除く	7.0%	7.1%	（0.1ポイント減）	

【「その他事業債」において増減額が大きい主な項目】

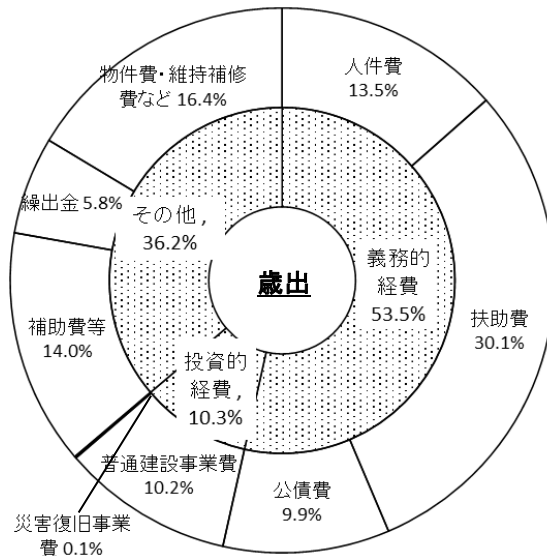
- 盛岡体育館長寿命化改修事業債 513,000千円（皆増）
- （仮称）都南東部体育館整備事業債 443,100千円（363,600千円）
- 山王老人福祉センター外2施設建設事業債 492,800千円（276,600千円）
- 北陵中学校校舎長寿命化改修事業債 66,100千円（△422,600千円）
- 見前小学校屋内運動場長寿命化事業債 0千円（△349,700千円～皆減）

(2) 歳出の状況

歳出のうち、義務的経費^(※5)は、人件費、扶助費、公債費いずれも増額となったことから、前年度当初予算と比較して、27億 183万千円、4.2%の増となる見込みです。なお、歳出全体に対する義務的経費の割合は53.5%と、前年度に比べると1.0ポイントの増となっています。

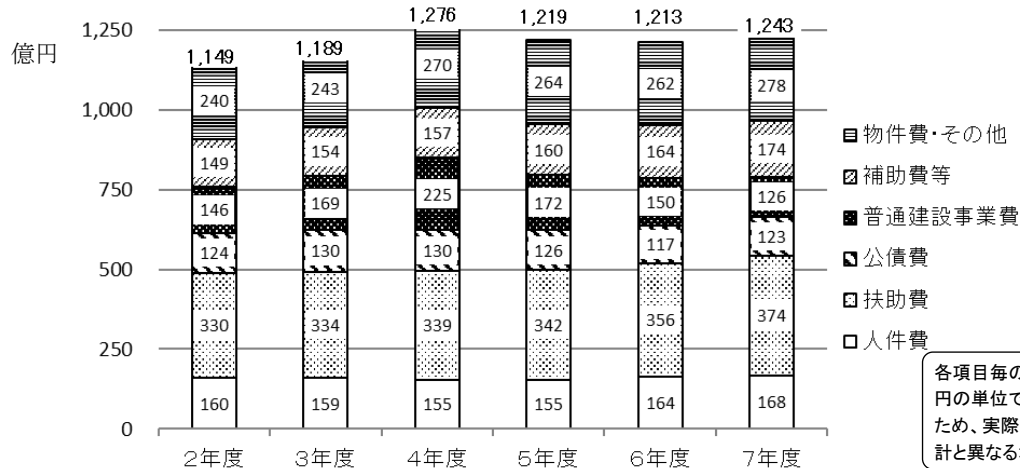
投資的経費^(※6)は、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業や太田地区の土地区画整理事業の減額に伴い、22億 2,477万9千円、14.8%の減となる見込みです。

〈令和7年度歳出予算の構成〉



(単位：百万円)	
人件費	16,792
扶助費	37,354
公債費	12,268
義務的経費 計	66,414
普通建設事業費	12,654
災害復旧事業費	105
投資的経費 計	12,759
補助費等	17,408
繰出金	7,174
物件費	17,058
維持補修費	1,262
積立金	1,227
投資、出資及び貸付金	928
予備費等	50
その他 計	45,107
歳出合計	124,280

〈歳出項目毎の推移 (当初予算ベース)〉



※5) 義務的経費：職員などの人件費、生活扶助などの各種扶助に要する扶助費、市の借入金返済に充てる公債費のことです。

これらの経費は経常的に歳出が義務づけられ、あるいは任意に削減することができない経費であり、この割合が高くなると、財政構造の硬直化を招くおそれがあります。

※6) 投資的経費：道路、学校、公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

① 人件費 167億 9,003万 3 千円（6 年度 164億 2,159万 8 千円）

市政の重要課題への取組を重点的に進めるための組織体制の整備、市民ニーズへの対応のほか、効率的な事務を行うための体制の見直しに伴う職員数の減や、定年延長に伴う退職手当の減があったところですが、給与改定に伴う増などにより、7 年度では、前年度予算と比較して、3 億 6,843万 5 千円、2.2%の増となっています。

＜人件費の推移＞

（単位：百万円）

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
人件費	16,042	15,899	15,535	15,485	16,422	16,790
対前年度増減額	1,104	△143	△364	△50	937	368
対前年度比	7.4%	△0.9%	△2.3%	△0.3%	6.0%	2.2%

② 扶助費 373億 5,404万円（6 年度 355億 4,759万 1 千円）

私立児童福祉施設等運営事業などの減額はあるものの、認定こども園等への運営費給付事業、児童手当支給事業、訓練等給付事業などが増額見込みとなったことから、前年度予算と比較して18億 644万 9 千円、5.1%の増となっています。

＜扶助費の推移＞

（単位：百万円）

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
扶助費	33,010	33,362	33,927	34,240	35,548	37,354
対前年度増減額	1,141	352	565	313	1,308	1,806
対前年度比	3.6%	1.1%	1.7%	0.9%	3.8%	5.1%

【増減額が大きい主な事業】 ※（）内の数字は対前年度増減額

- 認定こども園等運営費給付事業 7,345,185千円（775,820千円）
- 児童手当支給事業 5,369,235千円（953,570千円）
- 訓練等給付事業 3,002,598千円（170,216千円）
- 障がい児通所給付費等給付事業 1,653,354千円（129,446千円）
- 私立児童福祉施設等運営事業 3,643,884千円（△245,274千円）

③ 公債費 122億 6,999万 3 千円（6 年度 117億 4,304万 7 千円）

過去に発行した臨時財政対策債や防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債の償還が増加したことから、前年度予算と比較して5 億 2,694万 6 千円、4.5%の増となっています。

なお、市債の発行にあたっては、後年度にその元利償還金の一部が地方交付税で措置される市債を発行し、実質的な負担軽減に努めており、令和7年度の市債償還金に算入される交付税額は、70億円程度と試算しています。

＜公債費の推移＞

(単位：百万円)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
公債費	12,443	13,022	12,958	12,558	11,743	12,270
対前年度増減額	△10	579	△64	△400	△815	527
対前年度比	△0.1%	4.7%	△0.5%	△3.1%	△6.5%	4.5%

④ 普通建設事業費 126億 5,462万4千円（6年度 149億 8,422万6千円）

補助事業については、橋りよう維持補修事業や肴町地区優良建築物等整備事業などが増額となりましたが、私立児童福祉施設整備助成事業や中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業補助金の減額などにより、対前年度比では34.0%の減となりました。

また、単独事業では、盛岡体育館長寿命化修繕事業や土淵地区活動センター大規模改修事業の増額などがあるものの、老人福祉施設整備助成事業や太田地区土地区画整理事業の減額などにより、対前年度比では2.0%の減となりました。

この結果、普通建設事業費では、対前年度比で23億 2,960万2千円、15.5%の減となったところです。

＜普通建設事業費の推移＞

(単位：百万円)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
普通建設事業費	14,566	16,885	22,489	17,192	14,984	12,654
補助事業	7,848	7,446	10,129	7,990	6,358	4,197
単独事業	6,718	9,439	12,360	9,202	8,626	8,457
対前年度増減額	388	2,319	5,604	△5,297	△2,208	△2,330
補助事業	△502	△402	2,683	△2,139	△1,632	△2,161
単独事業	890	2,721	2,921	△3,158	△576	△169
対前年度比	2.7%	15.9%	33.2%	△23.6%	△12.8%	△15.5%
補助事業	△6.0%	△5.1%	36.0%	△21.1%	△20.4%	△34.0%
単独事業	15.3%	40.5%	31.0%	△25.5%	△6.3%	△2.0%

※ 補助事業とは、国及び県の補助を受けて市が行う事業です。

単独事業とは、市が単独で行う事業です（県の補助金を活用する場合があります）。

【増減額が大きい主な事業（補助事業）】※（）内の数字は対前年度増減額

- 橋りよう維持補修事業 425,125千円（ 291,549千円）
- 肴町地区優良建築物等整備事業 613,000千円（ 皆増）
- 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業（補助） 321,775千円（ △962,942千円）
- 老人福祉施設整備助成事業（補助） 7,000千円（ △138,570千円）
- 盛岡南地区物流拠点整備事業 33,936千円（ △13,608千円）
- 私立児童福祉施設整備助成事業 0千円（ △516,317千円～皆減）
- 道明地区生活環境整備事業（交付金） 0千円（ △61,400千円～皆減）
- 都市構造再編集集中支援事業 0千円（ △55,000千円～皆減）
- 太田地区住宅市街地総合整備事業 0千円（ △257,100千円～皆減）

【増減額が大きい主な事業（単独事業）】

- （仮称）都南東部体育館整備事業（単独） 590,867千円（ 484,820千円）
- 道路橋りょう維持管理事業 236,000千円（ 86,469千円）
- 道明地区土地地区画整理事業（保留地処分金） 13,395千円（ △81,283千円）
- 急傾斜地崩壊対策事業 0千円（△122,050千円～皆減）
- 太田地区土地地区画整理事業（特定） 0千円（△67,920千円～皆減）
- 老人福祉施設整備助成事業 0千円（ 皆減）

● 公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る事業

- 盛岡体育館長寿命化修繕事業 570,145千円（ 皆増）
- 厨川小学校・厨川児童センター複合化事業 618,511千円（ 547,155千円）
- 山王老人福祉センター外2施設建設事業 618,691千円（ 378,361千円）
- 土淵地区活動センター大規模改修事業 268,644千円（ 261,120千円）
- 上田公民館大規模改修事業 140,969千円（ 108,387千円）
- 上米内地区振興センター大規模改修事業 99,229千円（ 皆増）
- 北陵中学校校舎長寿命化改修事業 154,209千円（ △392,179千円）
- 校舎安全対策改修事業（小学校・中学校） 1,758,618千円（ △393,603千円）
- 城東中学校屋内運動場長寿命化改修事業 48,261千円（ △183,755千円）
- 盛岡市民文化ホール長寿命化修繕事業 38,500千円（ △120,023千円）
- 都南図書館長寿命化修繕事業 0千円（△199,269千円～皆減）
- 盛岡市遺跡の学び館長寿命化修繕事業 0千円（△106,578千円～皆減）
- 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業 0千円（ △10,018千円～皆減）
- 加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 0千円（△66,560千円～皆減）

⑤ その他

物件費については、ICT活用推進事業（システム標準化関係）や定額減税補足給付金支給事業などの増額により対前年度比で 8 億 2,394万 7 千円、5.1%の増となっています。

補助費等については、定額減税補足給付金支給事業や病院事業会計への負担金、盛岡地区消防組合への負担金の増額などにより、対前年度比で9 億 9,871万 2 千円、 6.1%の増となっています。

積立金については、市庁舎整備基金への積立金を6年度と同額の2億円とし、市債管理基金への積立を5億8,307万5千円とすることから、全体では、対前年度比で 5 億7,985万 6 千円、89.6%の増となっています。

繰出金については、後期高齢者医療費特別会計への繰出金などの増額があるものの、中央卸売市場に係る特別会計への繰出金が減額となったことなどから、対前年度比で899万 6 千円、 0.1%の減となっています。

(3) 基金の状況

盛岡市では、災害等の予期していなかった事態への対応や事業を計画的に推進するためにいくつかの基金を設置し、その目的に沿って積立てや取崩しを行いながら、事業の推進に役立てています。それらの基金の中でも「財政調整基金」「市債管理基金」「公共施設等整備基金」の3つの基金については、使途がそれほど限定されておらず様々な財政需要に比較的柔軟に対応できる基金として、主要3基金としています。

- 財政調整基金 : 不測の収入減や災害等の急な支出増加に対応するための基金
- 市債管理基金 : 市債の償還のための基金
- 公共施設等整備基金 : 公共施設の整備のための基金

令和7年度においては、公共施設保有最適化・長寿命化計画事業に係る大規模改修工事などの財源として、公共施設等整備基金から4億円を取り崩すほか、歳入歳出の財源調整分などとして、財政調整基金から4億9,726万8千円を取り崩すこととしました。

令和7年度末の各基金の残高見込みについては、下表のとおりとなりますが、主要3基金の合計では、令和6年度末に比べて8億404万円の減となる見込みです。

〈基金の年度末残高見込〉

(単位：千円)

		6年度末 残高見込額	7年度予算		7年度末 残高見込額
			取崩額	積立額	
主 要 3 基 金	財政調整基金	3,472,106	497,268	129,159	3,103,997
	市債管理基金	3,468,058	621,719	583,075	3,429,414
	公共施設等整備基金	1,343,459	400,000	2,714	946,173
	計	8,283,623	1,518,987	714,948	7,479,584
その他特定目的基金		4,025,535	402,877	511,813	4,134,471
合計		12,309,158	1,921,864	1,226,761	11,614,055

※)「6年度末残高見込額」は、令和6年度3月補正後時点での見込みとなります。

基金のうち、特に財政調整基金については、社会保障関連経費や公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の増が見込まれる中で、災害等の不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、効果的な活用を図ることとしています。

(4) 市債残高見込

令和7年度一般会計当初予算においては、公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく大規模改修工事などに引き続き取り組むこととしていますが、玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業の終了や臨時財政対策債の皆減により、市債発行が9.7%の減となりました。新規市債発行額は86億5,930万円、予算総額に対して7.0%の割合となったところです。なお、一般会計における令和7年度末の残高見込み1,356億6,883万1千円を、市民一人当たりで見えた場合には、約49万円となる見込みです。

※) 住民基本台帳人口（令和7年1月31日現在）277,107人で計算。

新規市債発行につきましては、総合計画や公共施設の保有最適化・長寿命化計画等に沿った事業の推進を図る一方で、将来負担の抑制についても意識する必要があります。今後においても、予算段階においては引き続き市債依存度の状況を、決算段階においては実質公債費比率や将来負担比率の状況を注視・分析しながら予算編成に反映させるなど、総合的に対応してまいります。

〈市債の年度末残高見込〉

(単位：千円)

		6年度末 残高見込額	7年度中増減		7年度末 残高見込額
			発行見込額	償還見込額	
一般会計		138,361,812	8,659,300	11,352,281	135,668,831
	事業債分	96,594,291	8,659,300	6,803,124	98,450,467
	臨時財政対策債分	41,767,521	0	4,549,157	37,218,364
特別会計		2,677,633	761,400	348,812	3,090,221
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計	204,024	0	32,880	171,144
	中央卸売市場費特別会計	229,155	0	219,455	9,700
	新産業等用地整備事業費特別会計	2,244,454	761,400	96,477	2,909,377
企業会計		33,367,507	3,988,999	3,683,276	33,673,230
	水道事業会計	2,447,902	1,621,000	499,535	3,569,367
	下水道事業会計	28,527,147	2,243,299	2,548,699	28,221,747
	病院事業会計	2,392,458	124,700	635,042	1,882,116

※ 「6年度末残高見込額」は、令和6年度3月補正後時点での見込みとなります。今後の補正予算や事業費の繰り越しなどに伴う増減は考慮されていません。

※ 下水道事業会計には、令和5年度まで特別会計だった公設浄化槽事業費及び農業集落排水事業費にかかるものも含んでいます。

4 重点的に取り組む施策（未来創造プロジェクト）

令和7年度から始まる次期盛岡市総合計画では、人口対策を本市の喫緊の課題として捉え、これまで以上に重点的・効果的に進めるため、新たに「未来創造プロジェクト」として、施策横断的に取組を推進します。

令和7年度から9年度までの3年間は、社会減対策「働きたい・住み続けたい・行ってみたいまちプロジェクト」及び自然減対策「夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト」の2つのプロジェクトを推進し、生産年齢人口及び若年人口の減少に歯止めをかけ、急速に進行する少子化と人口減少の緩和・抑制を目指します。

予算編成においても、令和7年度から始まる新たな総合計画の目指す将来像である「輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡」の実現に向け、総合計画の推進と歩調を合わせ、限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから、令和7年度当初予算編成においては、2つの重点取組項目に対して、重点的な予算の配分に努めました。

(1) 働きたい・住み続けたい・行ってみたいまち創造プロジェクト 2,391,103千円

若者をはじめとする生産年齢人口を増やす取組を推進するためのプロジェクトです。

希望する職業を選択できる産業構造へ転換することで、仙台市や東京圏へ労働者が流出することを抑制するとともに、本市の魅力を創造・発信し、交流人口の増加による市内経済の活性化や、若者をはじめとする移住定住者の増加を目指します。

このプロジェクトには、合計で42事業、23億 9,110万3千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

□ 盛岡駅西口複合施設整備調査事業【新規】（経済企画課） 10,000千円

産業構造の域外市場産業へのシフトと、産業間連携による既存の地域企業の生産性向上等の実現に向け、民間投資による盛岡駅西口への複合施設の整備に係る調査を実施します。

□ もりおかSDGsファンド後継ファンド【新規】（ものづくり推進課） 10,000千円

起業や創業を志す方を対象に、「もりおかSDGsファンド」の後継ファンドの設立に対する新たな出資を通して、創業時や事業拡大時における事業の支援を行います。

□ 若者の就業支援事業【拡充】（経済企画課） 11,900千円

若者と地元企業をつなぐ取組として、キャリアサポート専門員を配置するほか、高校生インターンシップや対話型のキャリア形成プログラム等の実施により、職業観の育成や、地元企業を知る機会を提供し、若者の就職支援と地元定着の推進を図ります。

□ 食と農のバリューアップ推進事業【拡充】（食と農の連携推進室） 20,033千円

「第2期もりおかの食と農バリューアップ推進戦略」に基づき、盛岡産農畜産物の高付加価値化と需要拡大を目指し、①地域外の販売強化、②地域内の食農教育、③農業と他産業の連携の3つの施策に基づき事業を実施することで、魅力あるまち「美食王国もりおか」を実現します。

□ 観光客誘致宣伝事業【拡充】（観光課） **39,813千円**

盛岡の観光・祭り・文化などの魅力を総合的に発信し、知名度アップを図るとともに、より多くの人に盛岡を訪れてもらえるよう、国内外でPRイベントの開催やプロモーションを展開します。また、東北六市連携による夏祭りを活用したプロモーションを実施し、観光客の誘致促進を図ります。

□ 大型観光キャンペーン事業【拡充】（観光課） **33,201千円**

「いわて観光キャンペーン」などの誘客宣伝活動に参加し、観光客の誘致促進を図ります。また、令和7年度に開催される「大阪・関西万博」に「東北絆まつり」として「盛岡さんさ踊り」を演舞披露し、盛岡の観光PRを行い、交流人口の増加を図ります。

□ 工業用地確保推進事業【拡充】（ものづくり推進課） **2,497千円**

「第2期盛岡市工業振興ビジョン」で課題としている「用地の不足、工業の集積への取組」に対応するため、専門機関の知見を活用し、新たな工業用地の選定や候補地ごとの課題整理、企業誘致活動の強化に取り組みます。

□ 盛岡ブランド確立事業（都市戦略室） **1,206千円**

盛岡らしい有形・無形の価値や魅力である「盛岡ブランド」を掘り起こし、磨き上げるとともに、各課の発信力の強化を図り、情報の到達度を上げることで、各施策の効果を高め、市内外に盛岡を愛する人を増やし、「住みたいまち・住み続けたいまち・関わりたいまち」となることを目指す。

□ 移住・定住・交流人口対策事業（都市戦略室） **65,159千円**

移住定住の促進や関係人口の創出拡大に向け、SNS等を活用した盛岡の魅力の発信や関係人口等交流拠点の設置運営、盛岡ファンなどの関係人口登録制度の運用、移住コーディネーターによる移住相談や東京圏等での大型移住イベントへの出展、お試し移住体験やまち歩きツアーの実施のほか、移住支援金等の支給に取り組みます

□ 地域おこし協力隊活用事業（都市戦略室ほか） **84,873千円**

地域振興に資するため、地域のニーズや求められるテーマについて、「地域おこし協力隊」を積極的に活用し、多様な視点を生かした地域の活性化に取り組む。また、隊員の円滑な活動を支援するため、情報・ノウハウ共有と、隊員のフォローアップやスキルアップ

の仕組みを構築します。

□ 地域活性化起業人活用事業（都市戦略室） **1,998千円**

三大都市圏に所在する企業から一定期間社員を受入れ、そのノウハウや知見を生かし、地域独自の魅力や価値の向上につながる業務に従事することで地域活性化の取組を効果的・効率的に展開します。

□ もりおか元気応援寄附寄付金推進事業（都市戦略室） **245,121千円**

自分が生まれ育った「ふるさと」を応援したい、「ふるさと」に貢献したいという想いを形にする仕組みである「ふるさと納税」制度を通じ、本市の魅力を発信するとともに、寄附を原資として地方創生に資する事業を実施します。

□ 国際リニアコライダー誘致推進事業（国際リニアコライダー推進事務局） **1,309千円**

岩手県国際リニアコライダー推進協議会の加盟団体や、東北各市とも連携し、国際リニアコライダーの本県誘致に取り組むとともに、誘致決定後には工業を含めた地域振興への効果を研究するなど、各分野の施策の方向性を定める。また、誘致実現を見据えた国際化の推進に取り組みます。

□ 介護従事者確保事業（盛岡市介護職員奨学金返還支援事業） **7,891千円**
（介護保険課）

介護職員の経済的負担を軽減して市内の介護事業所における人材確保及び定着促進を図るため、在職中の職員に対し奨学金返済の一部を補助します。

□ 保育士確保対策事業（子育てあんしん課） **104,734千円**

市内の私立保育所等で働く保育士の確保を図るため、保育士奨学金返還支援、保育士宿舍借上げ支援事業、若手保育士処遇改善事業、保育士資格取得受講料等補助事業及び保育体制強化事業を実施します。

□ 新規就農支援事業（農政課・産業振興課） **32,085千円**

一定の要件を満たす新規就農者に対して新規就農者育成総合対策による支援や親元就農給付金を交付し、新たな担い手の確保を図ります。

□ 森林適正管理推進事業（林政課） **48,914千円**

私有林における間伐等の保育作業、再造林及び間伐材の搬出並びに間伐等に利用する作業道の開設・改良に要する経費に対して補助を行い、森林の適正な管理を促進します。

□ 木育推進事業（林政課） **5,195千円**

森林環境や林業の理解を深め、木材利用の関心を高めるため、市民や子供を対象に、木や森林に親しむイベントを実施します。

□ 林業労働対策事業（林政課） **19,120千円**

林業の担い手確保や、森林・林業に対する理解の醸成を図るために、事業所見学会を実施し、学生等に仕事としての林業の魅力を発信します。また、新規就労者を雇用する事業体に対し、人件費や安全器具等購入経費への補助を行うことで早期離職の防止や林業労働者の確保を図ります。

□ 市産材利用拡大推進事業（林政課） **4,380千円**

市内の森林から生産された木材（市産材）を利用した住宅の新築・増改築・リフォーム、商業店舗の木質化に対する支援や市産材の需要拡大のPR等を行います。

□ 森林（もり）づかいイノベーション事業（林政課） **30,064千円**

市内の森林から生産される産物（木材等）または森林空間を活用する企業等の取組を募集し、補助を行うことで、森林及び木材等に関わる産業の拡大と民間における機運醸成を図ります。

□ 木質バイオマス利用推進事業（林政課） **2,500千円**

木質バイオマス燃料の利用促進及び地域の森林資源の利用拡大を図るため、市内の住宅及び飲食店等店舗への薪ストーブ設置に対し、設置費用の一部を補助します。

□ まつり・イベント振興事業（観光課） **53,537千円**

伝統的な祭り行事や観光イベントなどの更なる充実と魅力向上を図るとともに、観光客の誘致と観光交流の促進に向けて、祭り・イベントの開催やPR活動の支援を行います。

□ 広域観光推進事業（観光課） **10,106千円**

本市をはじめとする12市町の枠組みによる盛岡・八幡平広域観光推進協議会など、市町の枠を越えた広域的な取組により広域エリアの観光推進を図ります。

□ 教育旅行誘致事業（観光課） **736千円**

教育旅行向けの自主研修散策用マップを作成するとともに、教育旅行誘致説明会に参加し、更なる誘致を推進します。

□ M I C E（マイルス）誘致推進事業（観光課） **20,000千円**

観光や経済への波及効果が大きい全国規模の会議や学会、国際会議や大規模見本市・商談会などのM I C E（マイルス）の開催助成や支援により、M I C Eの誘致活動を促進します。

□ 商業振興事務（企業サポート専門員）（経済企画課） **4,342千円**

企業サポート専門員を配置し、事業者訪問を通じて、中小企業者等の経営課題を把握し、必要な支援につなげることで、企業の経営力強化などを支援します。

□ 工業振興事業（企業サポート専門員）（ものづくり推進課） **4,145千円**

企業サポート専門員を配置し、事業者訪問を通じて、中小企業者等の経営課題を把握し、必要な支援につなげることで、企業の経営力強化などを支援します。

□ 商店街等魅力強化支援事業（経済企画課） **62千円**

商業環境や消費者ニーズの変化に応じ、事業者の経営力の強化や商店街等のエリアの魅力向上を図るため、勉強会の講師等として、中小企業診断士や経営コンサルタントなどの専門家や実践者を派遣します。

□ ものづくり人材育成事業（ものづくり推進課） **38千円**

盛岡広域のものづくり人材を育成し、地元定着を促進するため、盛岡広域振興局、広域市町と連携し、学生を対象にものづくりをテーマとする出前講座や、セミナーを開催します。

□ 工場新設拡充等事業（ものづくり推進課） **106,918千円**

工場等新設拡充促進事業補助金等により、市の区域内における工場・事業所等の新設・拡充を奨励し、産業の振興と雇用の促進を図るとともに、企業誘致の推進を図ります。

□ 盛岡広域企業誘致推進事業（ものづくり推進課） **814千円**

盛岡広域8市町の共同により、東京圏での企業立地セミナー、盛岡広域地域の工場見学、高校等への出前授業などを開催します。

□ 盛岡市×岩手大学提携講義負担金（ものづくり推進課） **500千円**

地域のイノベーションを牽引する人材の育成や、持続可能な地域社会を形成することを目的として、岩手大学との連携により、市政への一層の理解促進と、地域課題解決や起業支援等に資する講義・演習を実施します。

□ 盛岡市産学共同研究事業費補助金（ものづくり推進課） **539千円**

市内中小企業者が新技術の導入及び高度化を図るために大学等と実施する産学共同研究及び委託研究に要する経費に対し助成します。

□ 地域人材育成ネットワーク事業（ものづくり推進課） **100千円**

起業や創業を志す方を対象に、「起業家塾@もりおか」「起業家塾for Beginner@もりおか」及び「起業希望者&起業家交流会inもりおか」等を開催します。

□ 成長分野拠点形成支援事業（ものづくり推進課） **3,500千円**

先進的な技術をもとに新事業を実施する盛岡発の医療福祉機器製造企業の成長を促す施策を実施し、これらの企業によるクラスターを盛岡市内に形成することで、研究開発型企業の誘致・創業促進、高度人材の雇用の場の創出、工業製品出荷額の増加による産業振興、地元人材定着、住民の健康増進を同時に実現することを目指します。

□ 地場・伝統産業振興事業（ものづくり推進課） **11,654千円**

市内で製造されている国指定の伝統的工芸品である南部鉄器、秀衡塗、浄法寺塗及び岩谷堂箆笥をはじめとする市内の地場・伝統工芸の振興に向け、生産環境の改善、新製品の開発並びに伝統技術の継承及び後継者確保等を推進します。

□ 盛岡A I・I o Tプラットフォーム事業（ものづくり推進課） **18,950千円**

盛岡広域に集積するI T関連企業が持つA I・I o T等の先端技術と、製造業等のA I・I o T活用のニーズや課題のマッチングを図ることを狙いとし、皆が集まり新しい価値や技術にチャレンジする実証実験を行う場「盛岡A I・I o Tプラットフォーム（愛称：マルチモノ盛岡）」を設置し、モデルとなる企業の未来技術に関する実証実験への支援を実施するとともに、I T企業及び製造業等の異業種企業のネットワーク化を推進し、産業の高度化・高付加価値化を図ることにより高度I T人材の地元定着を推進します。

□ 地域企業成長加速支援事業（ものづくり推進課） **6,000千円**

優れたビジネスモデルで社会課題の解決に取り組む中小企業を「盛岡スタートアップ」として市が認定し、地域を先導するスタートアップとして広く情報発信することにより、起業家の社会的評価の向上を図ります。

また、成長段階にあるスタートアップを対象に専門家等によるセミナーやメンタリング、ピッチイベント等の開催を通して、企業成長や事業拡大の加速化を支援することにより、スタートアップの集積や高度人材の地域定着を目指します。

□ 盛岡南地区物流拠点整備事業（新産業拠点形成推進事務局） **34,190千円**

東北縦貫自動車道や宮古盛岡横断道路などの交通インフラ、モーダルシフトやインラン

ドデボ機能による輸出拡大が期待される盛岡貨物ターミナル駅など、交通環境等で優位性が高い本市において、企業誘致の推進と新たな雇用創出を図るため、盛岡南地区物流拠点整備基本計画に基づいて物流拠点を整備します。

物流拠点の整備に当たっては、企業誘致の実績と開発事業のノウハウを持ち開発スピードに優位性がある民間の開発事業者による整備とし、市道等の公共インフラについては本市が整備又は費用負担します。

□ 市街地再開発等調査事業（舟運実行委員会関連）（まちなか未来創生室） 1,000千円

市民協働の推進や観光振興、中心市街地活性化を図るため、中心市街地を流れる北上川において、市民団体、国、市が一丸となり、かつて盛んだった舟運のほか、関連イベント等に取り組み、河川空間をにぎわい創出の場として活用します。

□ 新産業等用地整備事業（新産業拠点形成推進事務局） 1,331,979千円

盛岡市新産業等用地整備計画に基づき、食料品製造業等のリーディング産業や成長が見込まれる医療分野を中心とした先端技術を有する企業の集積を図るとともに、産学官連携や企業間連携等による新技術・新製品等開発を行い、企業の高付加価値化を実現するための「ものづくり拠点」として産業等用地を整備します。

(2) 夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト

2,293,363千円

安心して子育てができる環境を創出する取組を推進するためのプロジェクトです。

結婚・妊娠・出産・子育てへの不安をなくし、合計特殊出生率の減少に歯止めをかけ、少子化の進行を緩和させることを目指します。

このプロジェクトには、合計で20事業、22億 9,336万 3 千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

□ 松園学童保育なかよしクラブ小学校移転事業【新規】(子ども青少年課) 4,356千円

国の「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後の居場所の充実を図るため、余裕教室を活用した放課後児童クラブの整備を行います。

□ 子ども未来基金事業【拡充】(子ども青少年課) 28,868千円

子ども未来基金を活用して、市民・企業等が行う子ども・子育て支援の取組に要する経費を補助します。

子どもが主体的に取り組むまちづくりに係る活動への補助やサポートを行い、子どもがまちづくりに参画する機会の創出を図ります。

□ 特別保育事業【拡充】(子育てあんしん課) 332,626千円

保護者の就労環境の多様化などに対応した保育サービスとして、延長保育、一時預かり、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を行います。

□ 母子保健事業(母子健康課・住民福祉課) 203,142千円

母体の健康管理と安全・安心な出産に向けて、妊婦健康診査と母親教室を実施します。また、育児ストレスや不安などを解消するため、具体的な育児指導や適切な情報を提供する子育て相談や離乳食教室を行います。

プレコンセプションケアを含め、男女問わず性や妊娠などに関する正しい知識の普及を図り、切れ目のない妊娠出産などの支援を推進します。

訪問型、デイサービス型産後ケアに加え、新たに宿泊型産後ケアを実施します。

□ 妊産婦医療費給付事業(医療助成年金課) 80,793千円

妊娠5カ月又は8カ月から出産した月の翌月末までの医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。

□ 乳幼児医療費給付事業(医療助成年金課) 430,628千円

未就学児の医療費の一部負担金の全額を助成します。

□ 小学生医療費給付事業（医療助成年金課） 270,871千円

小学生の医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。

□ 中学生医療費給付事業（医療助成年金課） 146,669千円

中学生の医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。

□ 高校生等医療費給付事業（医療助成年金課） 173,627千円

高校生等の医療費の一部負担金の全額又は一部を助成します。

□ 子ども・子育て情報発信事業（子ども青少年課） 660千円

子育て支援の充実を図るため、子育て世代に親和性の高いスマートフォン等で利用可能なアプリケーションを活用し、子育て世代が必要とする情報を発信します。

□ 副食費助成事業（子育てあんしん課） 66,187千円

幼児教育・保育の無償化に伴い実費徴収となった3歳から5歳児の副食費について、年収550万円未満相当世帯に対し、上限の範囲で助成します。

□ 第2子以降の保育料無償化事業（子育てあんしん課） 221,439千円

認定こども園等の0歳から2歳児の保育料を、第2子以降無償化し、経済的負担を軽減します。

□ 第2子以降の保育料助成事業（子育てあんしん課） 25,216千円

認可外保育所の0歳から2歳児の保育料を、第2子以降助成し、経済的負担を軽減します。

□ 子育て支援員研修事業（子育てあんしん課） 693千円

小規模保育、家庭的保育等の事業に従事する人材を確保するため、必要な知識や技能等を修得するための子育て支援員研修を実施します。

□ 地域における子育てサロン支援事業（こども家庭センター） 346千円

民生児童委員が地域において実施する子育てサロンに対し、新生児世帯に対する「子育てサロン意識等調査」を実施することを通じて、民生児童委員の活動を支援し、社会的なつながりの薄い0～2歳の乳幼児が属する世帯と、地域とのつながりを作り出します。

□ 妊婦子育て支援事業（こども家庭センター） 16,188千円

妊娠期から子育て期にわたるまでの保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応する

ため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、切れ目ない支援体制を構築します。

□ こども家庭支援事業（こども家庭センター） **31,788千円**

子どもや保護者に寄り添い、訪問等による継続的な相談・支援を行い、児童虐待の発生产防と早期発見、早期対応を行います。

□ 乳幼児健康診査事業（母子健康課・住民福祉課） **82,062千円**

月齢に応じて乳幼児健康診査を実施し、病気や心身の発育・発達状態、育児環境などの問題点を早期に発見することにより、適切な子育ての支援・指導を行います。

□ 乳児家庭全戸訪問等事業（母子健康課） **6,185千円**

生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供及び養育環境等の把握を行い、乳児家庭の孤立化を防いで、乳児の健全な育成環境の整備を図ります。

□ 不妊に悩む方への特定治療支援事業（母子健康課） **2,012千円**

内丸メディカルセンター内に岩手県と共同で「岩手・盛岡不妊専門相談センター」を設置し、夫婦の健康状況に応じた不妊症、不育症に関する相談指導、情報提供を実施する。また、不育症の検査費用や特定不妊治療に係る交通費の一部を助成することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担軽減を図ります。

□ 出産・子育て応援交付金等事業（母子健康課） **169,007千円**

妊娠期から子育て期まで、一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援と、妊娠・出産家庭に出産・子育て応援給付金等を支給する経済的支援の2つの支援を併せて実施し、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整えます。

5 主な事業

令和7年度一般会計当初予算における主な事業について、新たな盛岡市総合計画に掲げる4つの基本目標及びその中に位置づけられる施策のほか、自治体経営の取組に基づく5つの方針に沿って分類し、掲載しています。

また、公共施設の保有最適化・長寿命化計画の対象事業については、各々の事業が属する施策等とは別に、まとめて掲載しています。

※ 事業の表記にあたり、次の項目に該当する事業については、事業名の後ろに各々略号を表示しています。また、事業名の後に担当課名を掲載しています。

◆ 新規事業	【新規】
◆ 未来創造プロジェクト事業	【未創】
◆ 旧玉山村との合併協定に基づく新市建設計画事業	【新市】
◆ 旧都南村との合併協定に基づく合併建設計画事業	【合併】
◆ 復興推進事業	【復興】

(1) 豊かな地域資源が活力を生みだすまちづくり

本市が世界から注目される中で、豊かな歴史・文化・産業・自然環境を生かして、本市の魅力を更に高めながら、地域資源により活力を生み出すまちづくりを進めます。

1 商工業の振興

● 商業振興事務（経済企画課）【未創】	5,209千円
（企業サポート専門員 4,342千円）【未創】	
● 商店街等指導事業（経済企画課）【未創】	170千円
（商店街等魅力強化支援事業 62千円）【未創】	
● 商店街活性化支援事業（経済企画課）	5,462千円
（「映画の街盛岡」推進事業実行委員会負担金 1,000千円）	
（商店街振興事業費補助金 4,462千円）	
● タウンマネージメント機関支援事業（経済企画課）	874千円
● 商業活性化事業（経済企画課）	4,284千円
（市産材を活用した街なか商業活性化事業 3,000千円）	
（地域活性化起業人（副業型）活用事業 1,284千円）【新規】	
● 商工団体育成事業（経済企画課）	35,360千円
● 盛岡三大麺普及事業（経済企画課）	95千円
● 地域おこし協力活用事業（経済企画課）【未創】	4,583千円
● 盛岡駅西口複合施設整備調査事業（経済企画課）【新規】【未創】	10,000千円
● 工業振興事業（ものづくり推進課）【未創】	12,758千円
（企業サポート専門員 4,145千円）	
● 工業用地確保推進事業（ものづくり推進課）【未創】	2,497千円

● 盛岡手づくり村振興事業（ものづくり推進課） （盛岡手づくり村あり方検討調査負担金 7,150千円）【新規】	57,736千円
● 産業支援センター管理運営事業（ものづくり推進課）	18,114千円
● 産学官連携研究センター管理運営事業（ものづくり推進課）	20,013千円
● 新産業創出支援センター管理運営事業（ものづくり推進課）	8,098千円
● 起業家支援事業（ものづくり推進課） （地域人材育成ネットワーク事業実行委員会負担金 100千円）【未創】 （もりおかSDGsファンド後継ファンドへの出資 10,000千円）【新規】【未創】	10,100千円
● 成長分野拠点形成支援事業（ものづくり推進課）【未創】	3,500千円
● 金融対策事業（ものづくり推進課）	239,232千円
● 地場伝統産業振興事業（ものづくり推進課）【未創】	11,654千円
● 盛岡AI・IoTプラットフォーム事業（ものづくり推進課）【未創】	18,950千円
● 地域企業成長加速支援事業（ものづくり推進課）【未創】	6,000千円
● 工場新設拡充等事業（ものづくり推進課）【未創】	106,918千円
● 盛岡広域企業誘致推進事業（ものづくり推進課）【未創】	814千円
● 盛岡南地区物流拠点整備事業（新産業拠点形成推進事務局）【未創】	34,190千円

2 農林業の振興

● 新規就農支援事業（農政課・産業振興課）【未創】	32,085千円
● 経営体育成支援事業（農政課）	12,953千円
● 農地中間管理事業（農政課・産業振興課）	22,658千円
● スマート農業導入促進事業（農政課）	4,500千円
● 経営継承・発展支援事業（農政課）	1,036千円
● 集落営農活性化プロジェクト促進事業（農政課）	1,000千円
● 地域みらい農業人材支援事業（農政課）	4,000千円
● 需要に応じた米生産推進事業（農政課・産業振興課）	18,640千円
● 地域農業計画実践支援事業（農政課）	4,373千円
● 農業生産対策事業（農政課・産業振興課）	1,185千円
● 盛岡りんご担い手バックアップ事業（農政課）	755千円
● 有害鳥獣対策事業（農政課・産業振興課）	19,826千円
● 中山間地域等直接支払事業（農政課・産業振興課）	62,748千円
● 地域おこし協力隊活用事業（農政課・産業振興課・林政課）【未創】	36,044千円
● 畜産振興事業（農政課・産業振興課）	9,958千円
● 家畜衛生対策事業（農政課・産業振興課）	1,120千円
● 農業基盤整備事業（農政課） （基幹水利施設ストックマネジメント事業 太田第一地区 35,500千円） （農村災害対策整備事業岩手山麓地区負担金 38,683千円） （水利施設管理強化事業負担金 2,314千円） （かんがい排水事業 松川大堰地区負担金 1,700千円）【新市】	96,170千円

(農業農村整備事業 長岡北部地区負担金 1,208千円)	
(農業農村整備事業 西見前地区負担金 4,000千円)【新規】	
(農業用施設維持改良事業補助金 7,300千円)	
(土地改良事業維持管理適正化事業 岩手山麓地区 1,260千円)【新規】	
● 環境保全型農業直接支払交付金事業 (農政課・産業振興課)	11,728千円
● 多面的機能支払交付金事業 (農政課・産業振興課)	203,747千円
● 牧野管理運営事業 (農政課・産業振興課)	38,172千円
● 食と農のバリューアップ推進事業 (食と農の連携推進室)【未創】	20,033千円
● 森林適正管理推進事業 (林政課)【未創】	48,914千円
● 林道整備事業 (林政課)	23,000千円
● 木育推進事業 (林政課)【未創】	5,195千円
● 林業労働対策事業 (林政課)【未創】	19,120千円
(森のしごと見学会 1,320千円)	
(林業雇用支援事業補助金 17,800千円)	
● 市産材利用拡大推進事業 (林政課)【未創】	4,380千円
● 森林(もり)づかいイノベーション事業 (林政課)【未創】	30,064千円
● 木質バイオマス利用推進事業 (林政課)【未創】	2,500千円
● 森林経営管理事業 (林政課)	34,545千円
● 林道管理事業 (林政課・産業振興課)	21,357千円
● 林道橋りょう補修事業 (林政課)	5,313千円
● マツクイムシ被害防止対策事業 (林政課)	10,468千円
● 市有林造成事業 (林政課)	47,381千円
● 都南つどいの森(レストハウス)解体事業 (林政課)【新規】	136,766千円
● 文京区学生と創るアグリイノベーション事業 (産業振興課)	5,116千円
● 有機物資源活用施設管理運営事業 (産業振興課)	21,222千円
● 道の駅管理運営事業 (産業振興課)	59,881千円

3 雇用対策の充実

● 勤労者対策事業 (経済企画課)	76,411千円
● 技能功労者表彰事業 (経済企画課)	303千円
● 雇用対策推進事業 (経済企画課)	1,442千円
● 若者の就業支援事業 (経済企画課)	21,286千円
(キャリアサポート専門員 3,418千円)【新規】【未創】	
(ジョブカフェいわて運營業務委託 6,138千円)【未創】	
(盛岡地域若者サポートステーション運營業務委託 4,882千円)	
(高校生地元定着コーディネート事業 2,200千円)【新規】【未創】	
(高校生インターンシップ、スキルアップ支援事業 144千円)【未創】	
(ミドル世代就職支援事業 4,454千円)【新規】	
● ものづくり人材育成事業(ものづくり推進課)【未創】	38千円

- 産業支援事業（ものづくり推進課） 1,049千円
（盛岡市×岩手大学提携講義負担金 500千円）【未創】
（盛岡市産学共同研究等支援事業補助金 539千円）【未創】

4 魅力の創造・発信

- 盛岡ブランド確立事業（都市戦略室）【未創】 1,206千円
- 移住・定住・交流人口対策事業（都市戦略室）【未創】 65,159千円
- 地域おこし協力隊活用事業（都市戦略室）【未創】 10,702千円
- 地域活性化起業人活用事業（都市戦略室）【未創】 1,998千円
- もりおか元気応援寄附金推進事業（都市戦略室）【未創】 245,121千円
- 国際リニアコライダー誘致推進事業（国際リニアコライダー推進事務局） 1,309千円
【未創】
- 姉妹都市等国際交流事業（文化国際課） 32,339千円
- 都市間交流事業（文化国際課・企画調整課・歴史文化課・生涯学習課） 573千円

5 観光の振興

- 観光施設整備事業（観光課） 20,380千円
（もりおか啄木・賢治青春館保存活用計画策定事業 8,352千円）【新規】
- 観光客誘致宣伝事業（観光課）【未創】 39,813千円
（東北六市連携事業負担金等 4,284千円）
（いわて観光DMP使用料 907千円）【新規】
（おもてなし推進協議会負担金（事業費分） 25,000千円）
（イーストジャパン・キャンペーン推進協議会負担金 500千円）【新規】
- 大型観光キャンペーン事業（観光課）【未創】 33,201千円
（大阪・関西万博への「東北絆まつり」出展事業負担金 28,899千円）【新規】
（いわて観光キャンペーン推進協議会負担金 867千円）
- 観光団体育成強化事業（観光課） 51,063千円
（盛岡つなぎ温泉観光協会事業費補助金（盛岡伝統芸能常設公演事業分） 6,000千円）
- まつり・イベント振興事業（観光課・（玉山）総務課）【未創】 58,321千円
（チャグチャグ馬コ行事負担金 6,422千円）
（盛岡さんさ踊り実行委員会負担金 13,775千円）
（盛岡舟っこ流し事業費補助金 2,788千円）
（盛岡山車推進会補助金 6,055千円）
（もりおか街なかイルミネーション実行委員会負担金 5,000千円）
- 広域観光推進事業（観光課）【未創】 10,106千円
（いわて・盛岡広域観光センター運営負担金 5,587千円）
（盛岡・八幡平広域観光推進協議会負担金 3,181千円）
- 教育旅行誘致事業（観光課）【未創】 736千円
- MICE（マイス）誘致推進事業（観光課）【未創】 20,000千円

6 歴史・文化の継承

● 文化財保護事業（歴史文化課）	12,576千円
● 盛岡城跡保存整備事業（歴史文化課）	15,056千円
● 志波城跡管理運営事業（歴史文化課）	14,497千円
● 遺跡の広場整備事業（歴史文化課）	374千円

(2) 人を育み未来を選べるまちづくり

人口減社会では、社会を支える人材を育てることは大切です。出産・子育て・教育・いきが
いづくりなど、人を育むための仕組みを充実させ、多様性を尊重しながら、誰もが希望する未
来を選択できるまちづくりを進めます。

7 子ども・若者への支援

● 特別保育事業（子育てあんしん課）【未創】	332,626千円
（こども誰でも通園制度 16,306千円）【新規】	
● 病児保育事業（子育てあんしん課）	96,200千円
● 私立児童福祉施設運営費助成事業（子育てあんしん課）	272,375千円
（医療的ケア児保育支援事業 7,338千円）	
（副食費助成事業 65,959千円）	
● 私立児童福祉施設等運営事業（子育てあんしん課）	3,643,884千円
（第2子以降の保育料無償化事業 130千円）【未創】	
● 認定こども園等運営費給付事業（子育てあんしん課）	7,345,185千円
（第2子以降の保育料無償化事業 221,309千円）【未創】	
● 保育所管理運営事業（子育てあんしん課）	405,756千円
● 保育士確保対策事業（子育てあんしん課）【未創】	105,427千円
● 子育てのための施設等利用給付事業（子育てあんしん課）	101,560千円
（幼稚園副食費補足給付事業 228千円）【未創】	
（第2子以降の保育料助成事業 25,216千円）【未創】	
● 青少年女性相談支援事業（こども家庭センター）	13,200千円
● 児童委員活動事業（こども家庭センター）	30,648千円
（地域における子育てサロン支援事業 346千円）【未創】	
● 妊婦子育て支援事業（こども家庭センター）【未創】	16,188千円
● こども家庭支援事業（こども家庭センター）【未創】	31,788千円
● ヤングケアラー支援体制強化事業（こども家庭センター）【新規】	75千円
● 私立児童福祉施設等運営事業（こども家庭センター）	22,363千円
● こども相談事業（こども相談室）	17,986千円
（チャット相談 1,474千円）	
● 地域児童クラブ等運営事業（子ども青少年課）	877,882千円
（放課後児童クラブ家賃補助（市単独加算） 2,891千円）	
（放課後児童クラブ巡回支援事業 4,529千円）【新規】	
（松園学童保育なかよしクラブ小学校移転事業4,356千円）【未創】【新規】	
● 子育て応援プラザ運営事業（子ども青少年課）	29,241千円
● 子ども未来基金事業（子ども青少年課）【未創】	28,868千円
● 子ども・子育て情報発信事業（子ども青少年課）【未創】	660千円
● こども食堂支援事業（子ども青少年課）	15,840千円
● 児童手当支給事業（子ども青少年課）	5,369,235千円

● 児童扶養手当支給事業（子ども青少年課）	1,070,718千円
● 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業（子ども青少年課）	232,290千円
● 盛岡市子育て応援在宅育児支援金給付事業（子ども青少年課）	23,290千円
● 児童館管理運営事業（子ども青少年課）	555,061千円
（児童厚生員の適正配置 13,220千円）	
（児童館・児童センター巡回支援事業 4,529千円）【新規】	
● 妊産婦医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	80,793千円
● 乳幼児医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	430,628千円
● 小学生医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	270,871千円
● 中学生医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	146,669千円
● 高校生等医療費給付事業（医療助成年金課）【未創】	173,627千円
● 小児救急輪番制病院事業（企画総務課）	19,659千円
● 乳幼児総合診査事業（母子健康課）	5,561千円
● 乳幼児健康診査事業（母子健康課・住民福祉課）【未創】	82,062千円
● 乳児家庭全戸訪問等事業（母子健康課）【未創】	6,185千円
● 不妊に悩む方への特定治療支援事業（母子健康課）【未創】	2,012千円
● 出産・子育て応援交付金等事業（母子健康課）【未創】	169,007千円
● 母子保健事業（母子健康課・住民福祉課）【未創】	203,142千円
（産婦健康診査事業 14,382千円）	
（産後ケア事業（訪問型、デイサービス型） 10,321千円）	
（産後ケア事業（宿泊型） 3,150千円）【新規】	

8 子どもの教育の充実

● 切れ目のない支援体制整備充実事業（学校教育課）	21,400千円
（医療的ケア学校看護師の配置 21,400千円）	
● 教育振興運動事業（学校教育課）	3,417千円
（コミュニティ・スクール事業 1,620千円）	
● 外国人英語指導講師招へい事業（学校教育課）	57,895千円
● 生徒指導強化推進事業（学校教育課）	77,474千円
（生徒指導強化推進事業 759千円）	
（地域ぐるみの学校安全推進事業 2,011千円）	
（不登校生徒等対策事業 13,848千円）	
（スクールサポート事業 60,856千円）	
● 学校図書館活用推進事業（学校教育課）	11,301千円
● 小学校に係る事業	
◆ 学校管理事務（教育委員会総務課）	1,414,566千円
◆ 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課）	39,704千円
◆ プール改修事業（教育委員会総務課）	6,105千円
◆ 仙北小学校屋内運動場長寿命化改修事業（教育委員会総務課）	7,282千円

◆ 学校施設等整備事業（教育委員会総務課）	50,673千円
◆ 校舎安全対策改修事業（教育委員会総務課）	1,109,704千円
◆ トイレ環境整備事業（教育委員会総務課）	64,536千円
◆ 厨川小学校・厨川児童センター複合化事業（教育委員会総務課）	293,374千円
◆ 城北小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）	5,885千円
◆ 学校給食運営事業（学務教職員課）	57,473千円
◆ 教育振興事業（就学援助事業）（学務教職員課）	97,570千円
◆ 学校配分事務（学校教育課）	93,443千円
◆ コンピュータ教育施設整備事業（学校教育課）	123,009千円
◆ 義務教育教材教具購入事業（学校教育課）	58,193千円
● 中学校に係る事業	
◆ 学校管理事務（教育委員会総務課）	463,541千円
◆ 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課）	99,471千円
◆ 北陵中学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）	154,209千円
◆ 学校施設等整備事業（教育委員会総務課）	13,558千円
◆ 城東中学校屋内運動場長寿命化改修事業（教育委員会総務課）	48,261千円
◆ 校舎安全対策改修事業（教育委員会総務課）	648,914千円
◆ トイレ環境整備事業（教育委員会総務課）	174,737千円
◆ 学校給食運営事業（学務教職員課）	91,873千円
◆ 教育振興事業（就学援助事業）（学務教職員課）	93,334千円
◆ 学校配分事務（学校教育課）	67,148千円
◆ コンピュータ教育施設整備事業（学校教育課）	64,009千円
◆ 義務教育教材教具購入事業（学校教育課）	46,041千円
● 総務事務（市立高校）	208,996千円
● 新たな学校給食センター建設事業（学務教職員課）	18,000千円
● 管理運営事業（盛岡市学校給食センター）	465,252千円
● 管理運営事業（玉山学校給食センター）	67,176千円

9 人権尊重・男女共同参画の推進

● 男女共同参画推進事務（男女共同参画推進室）	70,475千円
● 男女共同参画意識啓発事業（男女共同参画推進室）	363千円
● 配偶者等暴力防止事業（男女共同参画推進室）	4,321千円

10 芸術文化の振興

● 芸術文化活動振興事業（文化国際課）	117,272千円
（もりおか市民文化祭事業 885 千円）	
（「Art の Mori」運用保守 792 千円）	
（盛岡芸術祭共催負担金 2,800 千円）	
（盛岡文士劇共催負担金 2,000 千円）	

(盛岡国際俳句大会共催負担金 5,180 千円)

(盛岡市文化振興事業団事業費補助金 96,106 千円)

- 文化会館管理運営事業 (文化国際課) 753,995千円

11 スポーツの推進

- スポーツ活動機会提供事業 (スポーツ推進課) 4,241千円
(モリウォーカー運用保守業務委託 3,155千円)
- 体育団体育成事業 (スポーツ推進課) 31,739千円
- 競技大会等開催事業 (スポーツ推進課) 3,206千円
- 地域おこし協力隊活用事業 (スポーツ推進課・スポーツツーリズム推進室) 【未創】 8,723千円
- 運動部活動の地域移行事業 (スポーツ推進課) 3,776千円
- 体育施設管理運営事業 (スポーツ推進課) 516,221千円
- いわて盛岡ボールパーク管理運営事業 (スポーツ推進課) 278,629千円
- (仮称) 都南東部体育館整備事業 (スポーツ推進課) 590,867千円
- 競技大会等開催事業 (スポーツツーリズム推進室) 42,293千円
(いわて盛岡シティマラソン実行委員会負担金 35,000千円)
(盛岡・北上川ゴムボート川下り大会実行委員会負担金 300千円)
- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業(スポーツツーリズム推進室) 1,081千円
- スポーツ大会・合宿誘致事業 (スポーツツーリズム推進室) 1,174千円

12 生涯学習の推進

- 総務事務 (生涯学習課) 87,834千円
(第67回全国社会教育研究大会岩手大会開催負担金 200千円)
- 社会教育促進事業 (生涯学習課) 4,848千円
- 子ども科学館管理運営事業 (生涯学習課) 163,641千円
- 図書活動事業 (渋民図書館) 122千円
(渋民図書館30周年記念事業 75千円)
- 管理運営事業 (区界高原少年自然の家) 79,473千円
(区界高原少年自然の家50周年記念事業 396千円)

(3) 人がいきいきとつながり支え合うまちづくり

人口減少社会において、人々の支え合いなどの共助、社会福祉などの公助の充実によって、安心して暮らし、生きがいを持って、心身ともに健康であり続けることができるまちづくりを進めます。

13 地域福祉の推進

● 福祉団体等助成事業（地域福祉課） （更生保護法人岩手保護院建替費用補助金 2,785千円）【新規】	51,598千円
● 避難行動要支援者避難支援事業（地域福祉課）	4,094千円
● 民生委員活動事業（地域福祉課）	37,835千円
● 民生委員一斉改選事業（地域福祉課）【新規】	787千円
● 社会福祉法人指導監督等事業（地域福祉課）	16,118千円
● 重層的支援体制整備事業（地域福祉課）	49,091千円

14 高齢者福祉の充実

● 後期高齢者医療健診事業（健康福祉課）	177,144千円
● 後期高齢者医療療養給付費負担金（健康福祉課）	2,821,229千円
● 敬老バス運行事業（長寿社会課）	15,286千円
● 高齢者権利擁護等推進事業（長寿社会課）	16,130千円
● 総合相談事業（長寿社会課）	438,402千円
● 生活支援体制整備事業（長寿社会課）	25,689千円
● 老人福祉施設整備助成事業（介護保険課）	7,000千円
● 老人福祉施設開設準備経費助成事業（介護保険課）	190,664千円
● 介護従事者確保事業（介護保険課）【未創】 （介護職員奨学金返還支援事業 7,891千円）	8,303千円

15 障がい者福祉の充実

● 障がい者福祉団体助成事業（障がい福祉課） （第73回全国ろうあ者大会開催市負担金 2,000千円）【新規】	2,981千円
● 障がい者相談支援事業（障がい福祉課）	37,405千円
● 介護給付等給付事業（障がい福祉課）	3,901,549千円
● 訓練等給付事業（障がい福祉課）	3,002,598千円
● 地域生活支援事業（障がい福祉課・健康増進課・住民福祉課）	242,010千円
● 障がい児支援体制強化事業（障がい福祉課）	34,663千円
● 重度心身障がい者医療費給付事業（医療助成年金課） （精神障害者保健福祉手帳1級所持者拡充分 29,828千円）	714,107千円
● 中度身体障がい者医療費給付事業（医療助成年金課）	202,588千円

16 生活困窮者への支援

● 生活保護受給者就労支援事業（生活福祉第一課・二課）	22,156千円
● 生活保護受給者等就労準備支援事業（生活福祉第一課・二課）	12,198千円
● 自立相談支援事業（生活福祉第一課・二課）	43,029千円
● 学習支援事業（生活福祉第一課・二課）	25,171千円
● 住居確保給付金支給事業（生活福祉第一課・二課）	4,027千円
● 生活保護事業（生活福祉第一課・二課）	7,272,184千円

17 健康づくり・医療の充実

● 成人健康診査事業（企画総務課・住民福祉課）	445,880千円
● 患者輸送事業（企画総務課・住民福祉課）	18,553千円
● 第二次救急医療事業（企画総務課）	63,507千円
（救急安心センター事業（＃7119） 3,302千円） 【新規】	
● 休日救急当番医制事業（企画総務課）	8,412千円
● 夜間急患診療所管理運営事業（企画総務課）	83,862千円
● 地域おこし協力隊活用事業（健康増進課） 【未創】	4,624千円
● 保健活動事業（健康増進課）	23,539千円
● 健康教育事業（健康増進課）	4,862千円
（もりおか健康づくりサポート店（仮）登録事業 121千円） 【新規】	
● 精神保健福祉事業（健康増進課）	4,942千円
● 栄養改善事業（指導予防課）	1,707千円
● 医務薬務指導事業（指導予防課）	8,330千円
● 感染症予防事業（指導予防課）	30,941千円
● 予防接種事業（指導予防課）	826,349千円
（高齢者带状疱疹ワクチンの定期接種事業 39,236千円） 【新規】	
● 食品衛生指導事業（生活衛生課）	4,377千円
● 生活衛生指導事業（生活衛生課）	343千円

18 地域コミュニティの維持・活性化

● 地区行政事務（市民協働推進課）	78,234千円
（協働推進奨励金 77,795千円）	
● 公衆街路灯関連事業（市民協働推進課）	105,270千円
（公衆街路灯LED化促進事業 40,260千円）	
（盛岡市街灯設置費等補助金 2,310千円）	
（盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金等 62,700千円）	
● コミュニティ推進事業（市民協働推進課）	9,688千円
（コミュニティ活動費補助金 2,400千円）	
● コミュニティ施設管理運営事業（市民協働推進課）	211,270千円

● 市民協働推進事業（市民協働推進課）	2,020千円
● 自治公民館整備事業（市民協働推進課）	13,467千円
● 地域協働推進事業（市民協働推進課）	11,372千円
（地域づくり事業補助金 10,700千円）	

(4) 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

安全・安心に対する意識が高まる中で、災害に強いまちづくりを進めるとともに、恵み豊かな環境のもと、市民が安全・安心で快適に暮らすことができる生活基盤を維持し、時代のニーズに沿ったまちづくりを進めます。

19 災害に強い地域づくり

● 河川等維持管理事業（河川課）	46,020千円
● 河川改良事業（河川課）	
下太田川	12,900千円
南川	381,400千円
三沢川	10,900千円
● 危機管理防災事業（危機管理防災課）	27,432千円
● 総合防災訓練実施事業（危機管理防災課）	320千円
● 防災施設整備事業（危機管理防災課）	33,484千円
（防災マップの改定 27,959千円）【新規】	
● 東日本大震災復興推進事業（危機管理防災課）【復興】	55,985千円
（被災者支援総合交付金事業 54,159千円）	
（東日本大震災周年行事開催事業 1,260千円）	
● 自主防災組織育成事業（消防対策室）	7,451千円
（自主防災組織への防災資器材の交付 300千円）	
● 広域消防組合事業費に対する常備消防費負担金（消防対策室）	3,477,493千円
● 消防団管理事務（消防対策室）	262,265千円
（消防団運営交付金 21,260千円）	
● 消防施設整備事業（消防対策室）	197,362千円
（消防車両購入（中野・厨川・下太田・門前寺地区）94,855千円）	
（上飯岡消防屯所建設及び解体事業 90,335千円）	
（羽場消防屯所建設事業 6,306千円）【新規】	
● 広域消防組合事業費に対する消防施設費負担金（消防対策室）	611,932千円
（旧中野出張所庁舎解体事業 3,308千円）	
（化学消防ポンプ自動車購入 10,050千円）	
● 住居表示整備事業（管財課）	21,599千円
● 既存建築物耐震診断・改修促進事業（建築指導課）	3,467千円
（木造住宅耐震診断・改修支援 1,433千円）	
（ブロック塀安全対策補助金 2,000千円）	
● 住宅・建築物アスベスト改修事業（建築指導課）	1,022千円

20 安全・安心な暮らしの確保

● 交通指導員活動事業（くらしの安全課）	47,333千円
● 交通安全啓発事業（くらしの安全課）	2,207千円
● 交通安全教育事業（くらしの安全課）	15,702千円
● 防犯活動事業（くらしの安全課）	5,527千円
● 空き家等適正管理事業（くらしの安全課）	11,112千円
● 犯罪被害者等支援事業（くらしの安全課）【新規】	807千円
● 消費者行政推進事業（消費生活センター）	59,493千円
● 消費者行政活性化事業（消費生活センター）	4,711千円

21 環境の保全・創造

● 自然環境等保全事業（環境企画課）	11,860千円
● 公害防止対策事業（環境企画課）	21,209千円
● 地球環境啓発事業（環境企画課）	6,481千円
● 地球温暖化対策実行計画推進事業（環境企画課） （太陽光発電システム等設置費補助金 3,580千円） （電気自動車導入促進補助金 3,000千円） （都南分庁舎LED照明導入事業 912千円）【新規】	16,944千円
● 一部事務組合負担金（廃棄物対策課） （盛岡広域環境組合負担金 115,324千円）	1,488,669千円
● リサイクルセンター施設整備事業（廃棄物対策課）	34,892千円
● 容器包装リサイクル推進事業（資源循環推進課）	8,222千円
● ごみ減量等啓発事業（資源循環推進課）	8,568千円
● 事業系ごみ減量等推進事業（資源循環推進課）	3,708千円
● 資源集団回収報奨金交付事業（資源循環推進課）	19,501千円
● きれいなまち推進事業（資源循環推進課）	28,256千円
● 塵芥処理事業（収集センター）	143,678千円
● 塵芥収集運搬委託事業（収集センター・住民福祉課）	750,546千円
● 廃棄物処分場管理運営事業（リサイクルセンター）	162,318千円
● 資源ごみ分別作業所管理運営事業（リサイクルセンター）	73,319千円
● リサイクルセンター施設改修事業（リサイクルセンター）	64,501千円
● クリーンセンター設備改修事業（クリーンセンター）	273,400千円
● 余熱利用健康増進センター管理運営事業（クリーンセンター）	76,526千円
● 住宅・建築物省エネ改修推進事業（建築住宅課）	1,730千円
● 墓園管理運営事業（企画総務課）	21,847千円
● 動物愛護事業（生活衛生課）	7,960千円
● 動物愛護管理センター整備事業（生活衛生課）【新規】	9,051千円

22 コンパクトなまちづくりの推進

- | | |
|---------------------------|---------|
| ● 内丸地区再整備事業（都市計画課） | 8,577千円 |
| ● 開発行為等に関する事務（都市計画課） | 416千円 |
| ● 地域おこし協力隊活用事業（都市計画課）【未創】 | 9,265千円 |

23 都市基盤施設の維持・強化

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ● 道路橋りょう維持管理事業（道路管理課） | 827,802千円 |
| ● 道路除排雪事業（道路管理課） | 602,018千円 |
| ● 市道舗装二次改築事業（道路管理課） | 225,900千円 |
| ● 除雪機械整備事業（道路管理課） | 50,447千円 |
| ● 道路新設改良事業（道路建設課） | |
| ・ 一の渡岩洞湖線【新市】 | 55,200千円 |
| ・ 二子沢線【新市】 | 81,300千円 |
| ・ 津志田白沢線（第二工区）外1路線 | 219,910千円 |
| ・ 羽場線【合併】 | 20,600千円 |
| ・ 屋敷田線 | 41,540千円 |
| ・ 道明地区生活環境整備事業（盛岡南整備課） | 40,000千円 |
| ● 広域圏道路新設整備事業（道路建設課） | |
| ・ 新庄1号線 | 2,000千円 |
| ・ その他交通安全施設（滝村線外） | 109,900千円 |
| ● 橋りょう維持補修事業（道路管理課） | 429,054千円 |
| ● 交通安全施設等整備事業（道路建設課） | |
| ・ 谷地頭線外1路線 | 255,000千円 |
| ・ 下田生出線（下田工区）【新市】 | 86,932千円 |
| ・ 好摩永井線【新市】 | 97,200千円 |
| ・ 西部線外 | 64,800千円 |
| ・ 渋民好摩線【新市】 | 11,300千円 |
| ・ 柴沢下田線【新市】 | 84,900千円 |
| ・ 本町通一丁目名乗沢2号線（山岸二丁目）第二工区 | 228,820千円 |
| ・ 下太田上太田5号線（第二工区） | 113,610千円 |
| ・ 渡船場線【合併】 | 20,700千円 |
| ・ 交通安全・無電柱化等補助事業 | |
| ◆ 岩手公園開運橋線外（菜園工区） | 82,400千円 |
| ◆ 南大通二丁目南大橋線外 | 154,500千円 |
| ● 道路橋りょう維持管理事業（建設課） | |
| ・ 百目木永井沢線 | 10,000千円 |
| ・ 山屋馬場3号線 | 9,500千円 |
| ・ 城内山谷川目線 | 5,000千円 |
| ● 道路除排雪事業（建設課） | 48,502千円 |

● 市道舗装二次改築事業（建設課）	15,600千円
● 市道舗装新設改良事業（建設課）	
・ 啄木団地線	30,000千円
・ 山谷川目線	12,500千円
● 側溝整備事業（建設課）	
・ 山田線外	8,500千円
・ 大の平線	10,000千円
● 除雪機械整備事業（建設課）	24,130千円
● 土地区画整理事業（盛岡南整備課）	
・ 道明地区	16,395千円
・ 都南中央第三地区【合併】	63,973千円
・ 太田地区（市街地整備課）	172,743千円
● 飲用水確保対策事業（環境企画課）	11,356千円
● 飲料水供給施設管理運営事業（環境企画課）	33,963千円
● 飲料水供給施設管理運営事業（住民福祉課）	68,600千円
（飲料水供給施設井戸等整備支援事業補助金 68,600千円）	

24 快適な都市環境の形成

● 都市景観形成指導事業（景観政策課）	1,520千円
● 屋外広告物事務（景観政策課）	11,709千円
● 景観計画推進事業（景観政策課）	18,458千円
● 公園等維持管理総務事務（公園みどり課）	54,884千円
● 街路樹等維持管理事業（公園みどり課）	246,714千円
● 動物公園総務事務（公園みどり課）	253,627千円
（動物病院整備事業 7,810千円）【新規】	
（ふん尿等堆肥化事業 15,360千円）【新規】	
● 花と緑のまちづくり事業（公園みどり課）	9,406千円
● 都市公園整備事業（補助）（公園みどり課）	141,000千円
（盛岡城跡公園芝生広場トイレ整備事業 3,680千円）【新規】	
（中央公園、岩山公園、盛岡城跡公園）	
● お城を中心としたまちづくり事業（公園みどり課）	33,928千円
● 都市公園整備事業（単独）（公園みどり課）	53,723千円
（太田8号街区公園、道明2号街区公園）	
● 肴町地区優良建築物等整備事業（まちなか未来創生室）【新規】	61,300千円
● 市街地再開発等調査事業（まちなか未来創生室）	9,975千円
（盛岡市中心市街地デザイン戦略策定支援業務委託 8,721千円）【新規】	
（舟運実行委員会関連 1,000千円）【未創】	
● 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業（まちなか未来創生室）	321,775千円

25 交通環境の構築

- 鉄道関連事務（交通政策課） 67,641千円
(IGRいわて銀河鉄道経営安定化基金負担金 62,738千円)
- バス関連事務（交通政策課） 87,162千円
(まちなか・おでかけパス事業補助金 47,800千円)
- 公共交通利用促進対策事業（交通政策課） 78,216千円
(地域内交通運行計画検討業務委託 4,581千円) 【新規】
- 鉄道関連事務（玉山総合事務所総務課） 2,100千円
(IGRいわて銀河鉄道通学定期乗車券購入費補助金 2,100千円)
- 街路事業（道路建設課）
 - ・ 愛宕町三ツ割線（山岸四丁目） 66,210千円
 - ・ 盛岡駅内丸線（大沢川原Ⅱ工区） 4,000千円

(5) 自治体経営の取組

総合計画の将来像の実現のため、社会情勢の変化に柔軟に対応する簡素で効率的な組織体制と安定的な財政基盤を確立します。

方針1 市民参画や協働によるまちづくり

- 市政広報活動事業（広聴広報課） 101,585千円

方針2 持続可能な財政運営の実現

- アセットマネジメント推進事務（資産経営課） 574千円
- 連携中枢都市推進事業（企画調整課） 441千円
- 市庁舎整備推進事務（新市庁舎整備室） 200,307千円

方針3 信頼性の高い市政の確立

- 包括外部監査事業（総務課） 9,452千円
- 職員採用事務（職員課） 1,555千円
- 職員研修事務（職員課） 5,488千円
- 派遣研修事務（職員課） 5,756千円

方針4 自立した自治体経営の推進

- 市有土地活用事務（管財課） 2,004千円
- 統一的な基準による地方公会計運用事務（財政課） 6,575千円
- 賦課事務（市民税課・資産税課） 154,606千円
- 税等徴収事務（納税課） 94,265千円
(WEB口座振替受付サービス手数料 5,770千円) 【新規】
- 収納率向上対策事業（納税課） 50,739千円
- もりおか元気応援寄附金推進事業（都市戦略室）【未創】 244,743千円

方針5 行政サービスの向上と事務の効率化の推進

- 住民記録システム運用等事務（情報企画課） 168,499千円
- LAN網構築整備事業（情報企画課） 162,104千円
- グループウェア構築整備事業（情報企画課） 261,660千円
- ICT活用推進事業 530,427千円
(相談業務効率化環境構築事業 2,742千円) 【新規】（情報企画課）
(システム標準化関係事業 495,724千円) 【新規】（情報企画課）
(書かない窓口の導入 18,306千円) 【新規】（市民登録課）
- 電子調達事務（契約検査課） 4,846千円

(6) 公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等

盛岡市では、平成27年度に策定した「公共施設保有最適化・長寿命化計画」に基づいて、施設の長寿命化等の事業に取り組んでいます。

令和7年度においては78施設、合計59億6,561万4千円の予算により大規模改修等の事業実施を予定しています（総合計画や辺地総合計画等、他の計画に位置付けられている事業も含まれます。なお、合築施設等があるため34事業となります）。

- ① 盛岡観光文化交流センター修繕事業（観光課）
 - 7年度実施内容：施設の長寿命化修繕
 - 予算額：86,400千円（プラザおでって長寿命化修繕事業）
- ② 上田公民館大規模改修工事（生涯学習課）
 - 7年度実施内容：施設の大規模改修工事
 - 予算額：131,949千円（上田公民館大規模改修事業）
- ③ 厨川地区活動センター厨川老人福祉センター複合化事業（長寿社会課）
 - 7年度実施内容：複合化工事に係る解体設計
 - 予算額：746千円（厨川地区活動センター厨川老人福祉センター複合化事業）
- ④ 厨川小学校・厨川児童センター複合化事業
 - 7年度実施内容：複合化に係る建設工事など
 - 予算額：618,511千円（合計）
 - 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
(旧) かつら荘	こども家庭センター	厨川小学校・厨川児童センター複合化事業	6,100千円
(旧) 厨川児童センター	子ども青少年課		1,239千円
(新) 厨川児童センター			318,318千円
厨川小学校（校舎）	教育委員会総務課		292,854千円

- ⑤ 土淵地区活動センター大規模改修工事（市民協働推進課）
 - 7年度実施内容：施設の大規模改修工事
 - 予算額：267,080千円（土淵地区活動センター大規模改修事業）
- ⑥ 上米内地区振興センター大規模改修工事（農政課）
 - 7年度実施内容：施設の大規模改修工事
 - 予算額：99,229千円（上米内地区振興センター大規模改修事業）
- ⑦ 下田川崎地区コミュニティセンター長寿命化修繕事業（（玉山）総務課）

- 7年度実施内容：施設の長寿命化修繕
 - 予算額：6,300千円（コミュニティ施設管理運営事業）
- ⑧ 永井地区コミュニティセンター長寿命化修繕事業（（玉山）総務課）
- 7年度実施内容：施設の長寿命化修繕
 - 予算額：6,300千円（コミュニティ施設管理運営事業）
- ⑨ 生田3地区コミュニティセンター長寿命化修繕事業（（玉山）総務課）
- 7年度実施内容：施設の長寿命化修繕
 - 予算額：7,400千円（コミュニティ施設管理運営事業）
- ⑩ 舟田地区介護予防センター修繕事業（住民福祉課）
- 7年度実施内容：施設の長寿命化修繕
 - 予算額：10,200千円（舟田地区介護予防センター長寿命化修繕事業）
- ⑪ 芋田向地区介護予防センター修繕事業（住民福祉課）
- 7年度実施内容：施設の長寿命化修繕
 - 予算額：7,200千円（芋田向地区介護予防センター長寿命化修繕事業）
- ⑫ 都南サイクリングターミナル外2施設解体工事
- 7年度実施内容：解体工事
 - 予算額：177,668千円（合計）
 - 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
都南サイクリングターミナル	経済企画課	都南サイクリングターミナル解体事業	105,838千円
都南つどいの森レストハウス	林政課	都南つどいの森（レストハウス）解体事業	28,449千円
都南老人福祉センター	長寿社会課	旧都南老人福祉センター解体事業	43,381千円

- ⑬ 都南サイクリングターミナル外2施設インフラ更新工事（林政課）
- 7年度実施内容：設備更新工事
 - 予算額：108,317千円（都南つどいの森（レストハウス）解体事業）
- ⑭ 山王老人福祉センター外2施設建設事業
- 7年度実施内容：施設の建設工事
 - 予算額：618,691千円（合計）
 - 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
（新）山王老人福祉センター	長寿社会課	山王老人福祉センター外2施設建設事業	80,073千円
（新）かつら荘	こども家庭センター		394,974千円

(新) 山王児童センター	子ども青少年課		143,644千円
--------------	---------	--	-----------

- ⑮ 乙部老人福祉センター長寿命化修繕事業（長寿社会課）
 - 7年度実施内容：長寿命化修繕事業
 - 予算額：7,000千円（乙部老人福祉センター長寿命化修繕事業）
- ⑯ つなぎ老人憩いの家解体工事（長寿社会課）
 - 7年度実施内容：解体工事
 - 予算額：32,197千円（つなぎ老人憩いの家解体事業）
- ⑰ 乙部地区コミュニティ消防センター修繕事業（消防対策室）
 - 7年度実施内容：屋根外壁等修繕
 - 予算額：20,300千円（消防団管理事務）
- ⑱ 根田茂地区コミュニティ消防センター修繕事業（辺地債）（消防対策室）
 - 7年度実施内容：屋根外壁等修繕
 - 予算額：9,200千円（消防団管理事務）
- ⑲ 杜陵地区コミュニティ消防センター修繕事業（消防対策室）
 - 7年度実施内容：屋根外壁等修繕
 - 予算額：21,100千円（消防団管理事務）
- ⑳ 下田川崎地区コミュニティセンター修繕事業（屯所部分）（消防対策室）
 - 7年度実施内容：屋根外壁等修繕
 - 予算額：500千円（消防団管理事務）
- ㉑ 永井地区コミュニティセンター修繕事業（屯所部分）（消防対策室）
 - 7年度実施内容：屋根外壁等修繕
 - 予算額：500千円（消防団管理事務）
- ㉒ 盛岡体育館長寿命化修繕事業（スポーツ推進課）
 - 7年度実施内容：長寿命化修繕
 - 予算額：559,262千円（盛岡体育館長寿命化修繕事業）
- ㉓ 盛岡体育館大規模改修工事監理業務委託（スポーツ推進課）
 - 7年度実施内容：大規模改修工事監理
 - 予算額：9,390千円（盛岡体育館長寿命化修繕事業）
- ㉔ 旧盛岡市営野球場解体設計業務委託（土木）（スポーツ推進課）
 - 7年度実施内容：解体設計
 - 予算額：29,997千円（旧盛岡市営野球場解体事業）
- ㉕ 手代森保育園園舎解体事業（子育てあんしん課）
 - 7年度実施内容：園舎解体
 - 予算額：34,382千円（手代森保育園園舎解体事業）
- ㉖ 市営住宅改修事業（建築住宅課）

- 7年度実施内容：各種改修工事に係る実施設計及び改修工事の実施など
- 予算額：838,369千円（合計／公営住宅ストック総合改善事業）
- 施設名、実施内容及び当該予算額

アパート名	建物名	実施内容	予算額
盛岡駅前アパート	1・2号館	解体工事	200,400千円
青山西アパート	1号館	浴室改善、外壁・屋根改修工事	241,375千円
仙北西アパート	1・2号館	浴室改善工事	293,480千円
	3・7号館	給水方式変更実施設計	83,490千円
	3号館	浴室改善工事設計	1,078千円
柿の木アパート	7号館	外壁屋上・外断熱等改修工事に係る実施設計	3,058千円
青山二丁目アパート	5・6号館	ガス配管改修工事	15,488千円

- ②⑦ 仙北小学校屋内運動場長寿命化改修事業（教育委員会総務課）
- 7年度実施内容：屋内運動場長寿命化改修工事実施設計
 - 予算額：7,282千円（仙北小学校屋内運動場長寿命化改修事業）
- ②⑧ 城北小学校校舎長寿命化修繕事業（教育委員会総務課）
- 7年度実施内容：屋内運動場長寿命化改修工事実施設計
 - 予算額：5,885千円（城北小学校校舎長寿命化修繕事業）
- ②⑨ 大新小学校プール大規模改修事業（教育委員会総務課）
- 7年度実施内容：プール大規模改修事業実施設計
 - 予算額：6,105千円（プール改修事業）
- ③⑩ 城東中学校屋内運動場長寿命化改修事業（教育委員会総務課）
- 7年度実施内容：屋内運動場長寿命化改修工事
 - 予算額：48,200千円（城東中学校屋内運動場長寿命化改修事業）
- ③⑪ 北陵中学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）
- 7年度実施内容：校舎長寿命化改修工事
 - 予算額：153,671千円（北陵中学校校舎長寿命化改修事業）
- ③⑫ トイレ環境整備事業（教育委員会総務課）
- 7年度実施内容：トイレ環境整備（北厨川小、桜城小、北陵中、松園中、洪民中、河南中、仙北中、大宮中）
設計業務（上田小、永井小、見前南小、米内中、見前南中、乙部中）
 - 予算額：239,239千円（合計）
 - 対象施設及び当該予算額

施設名	予算事業名	予算額
小学校（北厨川、桜城、上田、永井、見前南）	トイレ環境整備事業	64,526千円
中学校（北陵、松園、洪民、河南、仙北、大宮、米内、見前南、乙部）		174,713千円

③③ 校舎安全対策改修事業（教育委員会総務課）

- 7年度実施内容：安全対策改修（好摩小、松園小、山岸小、桜城小、仙北小、青山小、北厨川小、高松小、津志田小、見前中、大宮中、下小路中、上田中、松園中、渋民中）
設計業務（土淵小、下橋中、土淵中）

■ 予算額：1,758,544千円（合計）

■ 対象施設及び当該予算額

施設名	予算事業名	予算額
小学校（好摩、松園、山岸、桜城、仙北、青山、北厨川、高松、津志田、土淵、）	校舎安全対策改修事業	1,109,660千円
中学校（見前、大宮、下小路、上田、松園、渋民、下橋、土淵）		648,884千円

③④ 盛岡市民文化ホール長寿命化修繕事業（文化国際課）

■ 7年度実施内容：長寿命化修繕事業

■ 予算額：38,500千円（盛岡市民文化ホール長寿命化修繕事業）



もりおか
暮らし物語
MORIOKA BRAND

〒020-8530
岩手県盛岡市内丸12番2号
盛岡市財政部財政課
019-626-7515